(-)

伊國首相炎天下で野良仕事

後宮淳少將 廿三日海路赴任

てゐるが、圧氏は連く

日本山に休養後帰京の答

である

臨時議會

召集要求

政友會

側は九月上旬までに

民政側に協同督促

牙 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人驯印 地番一卅町闡公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行要

健軟兩派意見を交換

全軍愈よ結束不動



の硬軟兩派の野立、師ち艦隊派、軍政派或は非の運輸会議當時を想起せらむるが如き海軍部内ン軍権会議當時を想起せらむるが如き海軍部内 艦隊派と稱して殊更に對立的批評を試み海軍部 東京特電十五日發》大熊海樹は明年 海相自信を得て

| 「東京十五日養園通」の「大田大学」と

す 警紋二百名を採用すること、なっては全回在滿遮從葉人より路。 おいては全回在滿遮從葉人より路

「えゝ。何か御心配事でもあるん

運転を出して、これを開いて山路 雑江は幣の間から、書を銀行の

やうにならんので腐ってする。

「これがや、さても足りないこ

へ渡しながら、

總局路警に

退役軍人を採用

後で、ホッミ覧いだけ近か、山岡

「肺してあるちやありませんか」 「話してあるちやありませんか」

「まあ水臭い山間さん。ごう

に笑ひ掛けた。

浮かない顔をして入ちつしやるけ

られた同志(五)

した人だが、――その結果が、浮った大楽です」

太郎

學大九投帯がます。

付締切りは八月十八日正午迄試 を天、新京、安東の四ケ所にお を天、新京、安東の四ケ所にお

「何がつて聞かれるさ、夢るが、

だって、おなたが潜水

あなたが治水垂らして溜

まった。 月になるが、その間女手一つで店 すなの窓話でせう。それを見てぬ すなの窓話でせう。それを見てぬ で、流石窓け者の僕も、すつかり

「ごうせ遊んでゐるお金だから、 あなたに使って戦ければ、お金

イマツー取粉に限る

蠅を撃退するには

十分程前にイマツ郷取

せん。イマツ郷取粉は、一般語にかける必要は経野にあり

れたなってしまかっだから直

年縮對策の具體的決定並に實現に非常かたった、よって海根は中央首勝部において披露する黙覚 官、慈樹第一艦隊中令長官等の艦隊首騰部と参談し来るべき駐車艇方針及び帝國海車の、北上し館山灣に入港し来れる機會を拢へ艦跡本部長中村良三大粉さ同港にて親し に隔意なき意見の交換を行び兩者の間に

條約廢棄通告時期 急速に決定の必要無し

車館論の黙蒙甲最も重大なる事強。 を機本方針さする海軍監局の法隷 の際像大臣もこれを実得しるの際、東京十五日養國通別 來るべき海 一主義に基く不利なる既存臨終塵薬 始め株陸軍、廣田外務、藤井大蔵 態度は各方酸競中比率一ついては鑑め五根食物で隣田首根一つてゐた所、今回統所も愈々左の魔寒問題で、右に黙す」の飽きなつたが、該條約の廢棄に「楽通告の時期如何が殘る問題さな

廬山重要會議

地なし紅々沈繋を破り現地機闘の真の意識する所さ遊かに繋隠めりさ、現時の中央における成業は闘東郷

ご意見交換 大連各方面

現地機働さしての在滿機職院 草具 司地機働さしての在滿機職院 草具 は せず はく 対せられて居たが、 窓大 に 東京において各省さの形骸に 近く 東京において各省さの形骸に 近く 東京において各省さの形骸に

滿鐵辭令 (附紅報)

うすりい丸船客

東殿の成聚を開陳して職意なき意と、関連の成聚を開陳首勝部と會見し、関連を開係首勝部と會見し、関連を持たがある。

脚とうは云つたものの、群心も、 をいきからならにあり戻して、日毎に をはさうの昔に取り戻して、日毎に をできへきうなのに、男の僕が 「まあ、何を仰しやるのかさ思つ」喜ぶわ」

思ってれ。僕も獨立する決心をしたまではい、んだが、それから先にまではい、んだが、それから先 て来ないものを思はなければなら

「そんなここ師しやらずに、是非

♥です。 の目立つ 夏はお脈

音が歌して下 物が出来ては

使ってよし

對處すべく

糸亂れざる全軍 致の結束統制をも

輿論を

地に出發したが、解説

食事が出来ます。 ・ との場合でである。 ・ との場合である。 ・ との場合でである。 ・ との場合である。 ・ との場合では、 ・ との場合では、 ・ との場合でである。 ・ との場合では、 ・ とのまたが、 ・

馬の頭、犬猫の蚤、ダニ。鶏の南京蟲、蚤、毛虱、蟻、油蟲、

蠅ばかりでなく

を実が出来ます。イマツ縄取粉の を実が出来ます。イマツ縄取粉の を発は人畜に無常ですが概その他 必

感でイマツで御指定をの品切なる楽店に有の但し効かり二を続わり

日下局長、市長、會頭ご意見交換

巾民大會開催論

【南京十四日養國通】蔣介石氏は一漸洲におけるわが行政機構改革に

海防艦隊を新設 日本の少壯軍人を招聘し 指導訓練に當らしむ 空線は緊張その極に達してゐるが一般立して天下の視瞭を集めてゐる

時會談を終つたが

秋山中佐赴任

蘇聯側が希望せば

円斡旋を解せず

北鐵交渉ご外相態度

一般には兵糧、仕事には資金、そ 種によった。 こで資金の調達にこの二三日発走

揚子江沿岸の

「皇帝、上海、香港の三ケ所のみ ・夏歌、上海、香港の三ケ所のみ ・「東京では一大大学では一大大学では一大大学では、 ・「東京では、一大学では、 ・「東京では、一大学では、 ・「東京では、一大学では、 ・「東京では、一大学では、 ・「東京では、「東京では、 ・「東京では、「東京では、 ・「東京では、「東京では、 ・「東京では、「東京では、 ・「東京では、 ・「東京

電氣委員會

下すつた総真なんか、まても素酸に知らせたいのよ。私を総じての解前を、世

調查係主任林周介氏(海

ばゆき締きを放ち大連名物の一 トさいふのであるかち、その明 ちさは現在の三倍以上になる譯 これで、質現の鳴は畫をあざむくま で、質現の鳴は畫をあざむくま で、質明の鳴は書をあざむくま

豆萬除風を要しその半額は滿電が なほ經費は一門につき鎖八百圓で

時に傭員をこのシーズン中にや

米るべき出廻り期に備へるべく臨

百名の入社希望者につき九里庶務の入れること、なりこの程来称五

整備試験施行中のころ、十般津底務主任等の詮賞の下に

六十名を採用出廻り對策に

で語り各所に大消毒を行つた

珍らしい自殺

コレラ菌を飲んで

尿都病院騒ぐ

日大郷喧戦の場が密撃試験中のコー午後九時市立京都線院にかつぎこ々珍しいのがある、京都市左京區 の經つにつれ恐ろしくなりそれごへ珍しいのがある、京都市左京區 の經つにつれ恐ろしくなりそれご 大阪特電十五日襲 自殺にも色 レラ繭を飲み自殺を訪つたが、時

大

連

草(投)

大

敦

日

甲級のやうに組みを帯び、その斜線兜のやうに組みを帯び、その斜線兜のやうに組みを帯び、その斜線のやうに光つてゐる 高さ

ひ、最後尾の展望車は尻つぼきて各車軸の間はダイヤフラムで に細くなるので、列車全體が

山田三平氏が苦心の名策も

営業行為として

ーダムピング

大連進出 を金て、約

に重つて本館重役會議会で開かれ

トンネル

浪速町各町内會の計畫認可

近~不夜城の盛觀

田田海澤島田草本塚 613285479 精津丸舟熊橋芝南 瀬田川田谷詰原保

大商敦賀ご對戦 中等野球三日 目日

一十九分池田(城番)、榛塚、森田、 神南中駿野神戸一中は午前八時五 神南中駿野神戸一中は午前八時五

干潮(午前一時三〇分分午後十七時三〇分分 雨の懸念あり勝驟

各地溫度 十五日午前十一時 五 新 京 二六 新 家 元 二六

望せらるト方二名雇入れます高等商業を出られ個人商店を希

報社廣告

田(捕)

天気予報

漢 園

最高級ポルドン 蚁帳は 3 河

大連伊勢町大連伊勢町

に京間を疾走する **超高速度機關車** 世界に誇る流線型の車體で

けふ金州まで試運轉

が時速八十二キロで大連、新京間 が時速八十二キロで大連、新京間 で最も速い機関車の一であり、平 のでは、1000円であり、平 のでは、1000円であり、平 のでは、1000円であり、平 のでは、1000円であり、平 のでは、1000円であり、平 のでは、1000円であり、平 ピードそのもののやうに軽快だ、 鍵板は潜色に塗られ、見るからス

又客車も現在沙神口工場で加熱機、機械給油機を備へ

更に特殊装置されたの人し

れた九時率領者田中常吉胤武によつて壯駿なる慰霊祭

滿鐵本社內

島根縣青年が

滿洲實地調查

人、滿日婦人際、外市下五十八名の將士に護

以下七十一勇士の遺骨は

に於て大連市役所非艦の連繫都、同八時半より準

(連螺

呼を新築

ふ滿鐵の重役**會議**

◆一回 敦賀猪瀬三振津田四球に 出たが丸川二浦こて津田丸川併 歌▼大連久保田二匍正田三振内 海遊飛

利を主

12

新築する
、新驟は市民の便利に主眼を置
、新驟は市民の便利に主眼を置

電が振順を訪問、設計の無部的部内 でな見ること、なった、耐して繁 をな見ること、なった、耐して繁 が振順を訪問、設計の無部的部内 でな順を訪問、設計の無部的部内 ◆二回 敦賀舟田三邪飛熊谷遊前 で熊谷橋詰併殺 ▼大連熊澤一二 で熊谷橋詰併設 ▼大連熊澤一二

て三曇に生

海南勝つ 神戸一中戦

行したが暗夜さ山中に逃込んだったいい。

曲痛"セロ

(四路心) 日本橋葉局

天然果汁を

は多多型

) * * * * *

受信略號タイレンカクセイ 振替口座大連一四五〇番電話 ヨ 五四七七番

大連盛進商

東京の純天然果實ショップ強育盛りの御兒様に四季を通じての滋強好飲料

アムール毛皮貿易商會 四 一七番

避暑に名を藉り

は船中の慰護祭)

年の海外進出を討るべく豚下在留意地調査を行はしめる事さな。 本る九月上旬淺野縣社会縣長

が原長さして約二十日間の鎌定に

違反だって事はないこ思ひます、併し会 行為でないこ思ひます、所し会 のです、毎晩三四十名位のお客 のです、毎晩三四十名位のお客 から無料さいふ譯にはいかない から無料さいふ譯にはいかない から無料さいる。 を可なく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か とりなく大連のホールに影響か というないと思ひます。

逢廓で刺さる

無賴の五人組に

贈錦は二十一日の豫定であるさの日襲別錦州第○関長は澤村高級の十四日朝飛行機で出鉄したなほが、副官以下幕僚を従へ林西視察のため十四日朝飛行機で出鉄したなほの場合は「韓州村南大田の東京であるさ

所な素見で三田兄穂前を通行中、 一一番地大和電板店方動峰秀雄(ご)がな人坂本来さ二人で塗板町遊

東門(八院/M/2) 東門(八院/M/2) 東門(八院/M/2) 東門(八院/M/2)

廣

商會賣店跡で新たに毛皮専

(電話人三〇六)

八月十五日から扇芳ピル 元オリエンタル八月十五日から扇芳ピル 元オリエンタル門の店を開始致します 偏逸で加工とたシベリヤ及カムチャツカの毛皮各種男女大人小兒向き脱製毛皮外蛮類各種 中の 鬱富 経野に他の追從を許しません 保 が に 脈

度御來店御覽下さい

浪速町一五七番地(扇芳ピル一階)

雅子ではないで睨み目下大連署で 和人一味は冷衣、詰襟服なごを 着作勢働者風の者で最近廓内を 着に勢働者風の者で最近廓内を がなか~~の電態である でも暴力閣あり、或は一味の仕 する暴力閣あり、或は一味の仕 でも楽力閣あり、或は一味の仕 でも楽力閣あり、或は一味の仕

學

自分も撃たる 强盗を斬つて 生募集

光連圖洋運 明太小町の 洋山間各級 五洋山間各紙九行通紙種屋

發明 新

研究會

九月一日開始=申込希望者は郵券就錢零枚送附自動車 滿智會與 募集 三周年 日開始=申込希望者は郵券戦

す、略儀ながら紙上にて在滿中の御悉情したが雑事に取紛れて遺憾ながらその意を得ず失禮の段御赦しを御願ひ申上げまを得ず失禮の段御赦しを御願ひ申上げま

易 商

電信電話會社株式乙(攤)格安提供

X 整形外科

電話(目)五五八〇番

二人九一 信濃町

後等時一分より臨田(歌歌)井ノ大阪特電十五日襲』全國中等野 高松勝つ 關東中學戰

勇士

の慰霊祭

けふうらる丸船上で

りできる数官民の見送りの裡に、

重

浦

日

、在来の慣

直とたもので、舞楽歌さしてより は繋阿彌の「鳥物」を女の世界には繋阿彌の「鳥物」を女の世界に長谷川伸の原作とはなつてゐるが

柳生對馬守、

別所信濃守の造響 前もつてこの山王

ても堪らないほどの忧しさ。から、田丸主水、真體が幾つあつ

新興映畵の佳作

前科者二

映樂館次週上映

の手書で、及び変観料を下されるの手書で、及び変観料を下される

忘

(195)

解かに登つて行く。

を監査、あのお茶師の一風宗匠、 から引つ駅り出されて來た命選師 から引つ駅り出されて來た命選師

3

なるのは、激流岩に砕けて飛沫な では、瀬の音が耳に這入つて

る大谷川が、ほど近いの

の日光八歌中第一の美さ稱せら神橋はこ、に架かつてゐるので

魔されてねて、一種に日光に来てらは、まだ、まだ、まだ江戸の上屋敷にられ、まだ、まだ江戸の上屋敷に

處されてゐて、一緒に日本

筋の要既を追つたに止まる低、だれば、ただメロドラマ解な情報と

出着戦闘学のお供なして、この まありました。あの分では、実験に色々さ職職して居られました

開料十六日封野二十一封切

司

事本

本窓なれば特別興行で

でナ、全朝の立倉は中止になりまでナ、全朝の立倉は中止になりま 撃々械念等の上屋敷へ立ち離つて て、三十六部を用ひた田丸主水正 て、三十六部を用ひた田丸主水正 明

世界の動物を見ただけで他人が 変が、とが全球の動物を見ただけで他人が 大ちばりの動物を見ただけで他人が 変が、とが全球によって他人が 変が、とれてもいう。 りし頃の動物なる態度できては、 変が、とれてもいう。 もう羽目をから に至る法、イヤ にでのかり。

泉清子毛利峯子助演 東清子毛利峯子助演

職にお似合

極やかなウェ

したおじ

し上げな

オー三畿から二十歳までの者は、日光山から四十里のうち

近然を動き を始めた事です。笑の機化引駆さ を始めた事です。笑の機化引駆さ 人の学生百郎相に如何? 人の学生百郎相に如何? とのが表より場



京台頭語 大 辻 司 郎

文化住宅家具と装飾圖案設計の御リノリユーム油

本店 大連市人方町一〇番地本店 大連市人方町一〇番地



作原伸川谷長

言狂當月八座治明京東 田石・・秀俊督監 作特超季夏マネキ興新

症

冷症、

硬化、血壓亢 子宮病、月 子宮病、月

動脈硬化、



●其鹽大 ハ同同粉サノ 郊がサ 福 ウ 未ン

クープル 大妻と街の女、野人妻と街の女、野

大連市三河町

伏見町

治



山內式 職泉温湯治療 生ビール 輸入 元

ールスベルグ社ンマーク

月

分新

荷

着

入各 荷種

)(七通西市連大

電話六五四四番

鑛

業

所

漢連町遼東ホテル裏通り 新鮮無比

科別內

吉永酒場

し元気旺盛! 二二 十三十一一 老 十三五 五八垣 後後 後後後後後後後後後後 五八增

屋日朝ノ賣廉

すどらん美容院

対オツカの 醫學界の定評なり好飲料たるは ので非常に 「先生あ 質酒造株式會社 個に未練があり は世んか?」 がませんか?」 です、さころ です、さころ お蔭で助か 各人でゐま 100







舶末ピ

井上 東 大建漠建町 丁目 大建漠建町 丁目 生殖器障碍 病 紫鹭珠

御相談に應じます

自然回復をといる。 B C 23 咳

ンー楽

音 洋

基礎的飛躍を示す

依然輸入貨旺盛

七月中大連港成績

建築材その他で

米、銀複本位採用方

各國へ正式交渉準備

合其昆バ鑛石煉陶曹米 ナ 及 達 計他布ナ石石瓦器灰

に見れば左の如し 仕出地別 事事 神神

輸出組合計畫

出

へ重壓を加へて來た、これさ共 あった、高率關稅の設定は今な あった、高率關稅の設定は今な につざけられて居るが、この外 につざけられて居るが、この外 南京政府の日満兩國に對す

今後續々商談輸出を見る筈であ

近く翌日から廣東仕向の大豆種

ある満洲大豆のためばかりでなるが、この事質は単に受難裡に

と去る譯に行かず、茲に滿洲大 民の要望に對してはこれを一職 民の要望に對してはこれを一職 先づ切賞なる叫びは廣東地方に政府をはどめ、一般反議、反日政府をはどめ、一般反議、反日政府をはどめた。

一因をなさらめられた。 輸出を見て居た大豆も全く杜絶從つて従來年額三十萬題内外の 對してもこれが輸入が阻止し 人せしむるに、至った次第だ、

上海の営業

を るが之れが成績如何によっては現 計畫を樹て既に担人を財象さして 計畫を樹て既に担人を財象さして

の 在比較能多数階度歌迎されついあ るオツシングショウ級の黙定なも

市場電

中地を始め北鉄、内地

第二回 30班第二回 30班

大阪期米

支那の銀貨禁輸 格別痛痒がない

大藏富局の意向

電を示してある、これを仕出地別の機にして前月に比すれば六十六隻の機関を示して前月に比すれば六十六隻の機関を示していが取扱機能を放け二百七十次にこれが取扱機能を放け二百七十次にこれが取扱機能を放け二百七十 は 東京十五日養國通』南京政府が の決策の承認及売田組合長の任期 市京政府の電監統一政策上認然の 部長に繋載するので後低観合長に 変の火気の電流で認めて居り、國内的問題な は新伝の常田三変支店長が選供するのでこれが我國に及ぼす緊ਆに就 は新伝の常田三変支店長が選供するのでこれが我國に及ぼす緊ਆに就 れる筈である なっても何等痛痒を感せざる模様で れる筈である

豆の輸入緩和の必要を認め、

組合法に準據

スト版十五日養國通 大阪十五日養國通 一本総職・ 一本総職・ 一本総職・ 一本総職・ 一本総職・ 一本総職・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正午協議・ 一四日正年協議・ 一四日正年協議・ 一四日正年協議・ 一四日正年協議・ 一四日正年協議・ 一四日正年協議・ 一世により、 一世にまり、 一世により、 一世になり、 一世になり、 一世になり、 一世になり、 一世になり、 一世になり、 一世になり、 一世になり、 一世になり、

定時總會開催

日佛對滿投資會

十月頃正式創立

す し、総殿十一銭水至八銭方の金融 ・ は、松殿十一銭水至八銭方の金融 ・ は、松殿十一銭水至八銭方の金融 ・ は、一銭水至八銭方の金融 ・ は、一銭水至八銭方の金融 ・ は、一銭水至八銭方の金融 ・ は、一銭水至八銭方の金融 ・ は、一銭水至八銭方の金融 ・ は、一銭水至八銭方の金融。

で焼きまし 0

てるたので、直接の排雲になか であたが、常の大連火災は 明治火災その他に無保験を附し 明治火災をの他に無保験を附し

査船權を褫は

京株呆り

経方安さ不冴えて大引、土木不霽れる。 新東、日産共に四十は五品、新豆、緩砂廿錢方安さ弱十錢高さ小戻して大引を入れ當市十錢高さ小戻して大引を入れ當市上錢高さ小戻して大引を入れ當市北瀬定期ば休會にて東京短期の削

本企業 大票票(乗 り り り 地

花は 花環店





來高(十四日)

賣をの可フさ 込辿保避レ言 香港廣東行(鷹山丸 市島上海行(鷹山丸 市島上海行(鷹山丸

(四六版二百五十百美本) 必須参考書株の知識

金票別(現物 | コニコン | コニコン | カニコン | カーコン | 1111700 60.411

幣對金(現物 1111,00 幣對金(現物 111111)

のがあつた気の味や淡分洗液のである、更に最後にスウエーアの下薬回復の顕著なることはお

を採ってるさばの工業生産は一層 を採ってるさばの工業生産は一層 連する、他へは英獨の工業生産が進の足吸りは借々の國によって標度の主要な動師であるが、生産上産の主要な動師であるが、生産上

泥

世界工業生產

| (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) |

木米 水越株式后 水越株式后

大豆反騰

型品柄◆ 中衛 () 中衛 () 日本 () 日 期(單位十錢) 三三鬼

(奉 天) (奉 天) 年1000 相 金

動画製に挑蔵、緩事に入り繋が出たの拡撃により野田氏を全が出たの拡撃により野田氏を全が出たのない。

高。 るしく工業化へ並みついあること に れるのは日本、次いて美職、である、工業化職進の警頭を目さ もつて、最近の世界工業生産が戦 であるに難し日本のそれは終四僧近 ねるに難し日本のそれは終四僧近 ないて しん 美田は二僧の塚加を示した、 ない しん 美田は二僧の塚加を示した。

> 全後も海運社會奉仕事業に標準す 今後も海軍

相場 10

電ニニ〇六〇番

經費難の海務協會

◆定期前場(単位終) ◆定期前場(単位終) ※付 高値 安値 大引 地東高 四百七十四萬圓 出來高 四百七十四萬圓 出來高 四百七十四萬圓 十一時 11九分 1三百分 11月00 1三五十一時 11九分 1三百分 11月00 1三五十 時 11九分 1三百分 11月00 1三五十 時 11九分 1三百分 11月00 1三五十 時 11九分 1三五十 時 11九分 1三五十 時 11九分 1三五十 時 1101 1三五十 日 1101 1三五 日 11001 1三五 日 1101 1三五 日

0

「駅を増加する等社業の振張を計畫り職立せしめ、又は歌運機能の棄り職立せしめ、又は歌運機能の棄り、 社業積極擴張

査機闘器

海標金

英米煙公司

禁止令即時撤廢を決議 き次議案を上程、満場一致これを 「決定實行運動に委託さして 「決定實行運動に委託さして 「決定實行運動に委託さして」

(八年四月より九年三月に至る) 定よ (八年四月より九年三月に至る) に (日本日) に (日 滿洲苹果禁輸 對策講究總會開催

海外情報は倫敦熙塊現物先物共一 出来高 八十梱 上京高さなりももあさジリ安氣 三州に初り一邦五さなりも名が近れ、 一大学九六元三〇、 瀬中九七元 持一萬二三千本さなり市中在荷も三七五、 瀬煙九六元七七五、 池水 なは六七千本ある為乗換へ十弗以百十七個坐、上海標金は前引より上取る買方の作戦利かず精縮小も二元方高さなりももあさジリ安氣 三州に初り一邦五さなりも為様金配にて當市鈔票は九個八十五錢さはこれにつれて低落す個は北方筋配にて當市鈔票は九個八十五錢さはこれにつれて低落す個は北方筋配にて當市鈔票は九個八十五錢さはこれにつれて低落す個は北方筋配にて當市鈔票は九個八十五錢さはこれにつれて低落す個は北方筋配にて當市鈔票は九個八十五錢さはこれにつれて低落す個は北方筋を寄りたるも結局二十個二十五錢 買び外國銀行賣る州十一月三十五 安寄りたるも結局二十個二十五錢 買び外國銀行賣る州十一月三十五 安寄りたるも結局二十個二十五錢 買び外國銀行賣る州十一上三十一月三十五 安寄りたるも結局二十個二十五錢 買び外國銀行賣る州十一次出合ある。

5/取算清延期を 人質中所引取式株洲満 司 **公 ■ 泰 福** せ十町治宇夫泰 乗れた○三端

鈔票聢り

洋服類奮勞

定期 晚 合高 (計四日) 定期 晚 合高 (報 八) 前日對比較 今印減 村田四四千枚 今七一千枚 豆粕 五四四千枚 今七一千枚 豆粕生產高(十五日) 二、〇〇〇枚 二軒

藤市場は内地底が壊死平凡に保合 で、発質、分字、一個半安同五分字 で、発質、分字、一個半安同五分字 で、発質、分字、一個半安同五分字 で、後端にで、師ち前場市場 で、後端に至って本 速東ホテルの午餐

新田盛さなつて総ち 反勝酷状を示してという。 で安告りの後、推薦及南支筋の質 で安告りの後、推薦及南支筋の質 が、一般と惑筋の投げ物一巡した模様。

麻袋 産地情報は緩四分一安、 ・ 大きない。 ・ た

特產反撥

相場漸く實勢

(3)

麻袋弱含み 綿糸ジリ安

電代表展五四大番 戦山北三脩里

インフレ强化見越か 米貨債俄然品

大豆(裸物) 出來高 二百車 出來高 二百車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車 出來高 二十車

神戸期米前場所前場所

業株本社鞍山 ・株排込金二十五個 ・株排込金二十五個 ・大排込金二十五個 ・大排込金二十五個 ・大排込金二十五個 ・大排込金二十五個 ・大排込金二十五個

否蓄ある御應酬

派るこごなき東洋の平和!

賀陽宮殿下紐育御到着

五日發國通》明年三月《

阿野氏波歐

宮 ーヨーク御頭ガバナーマー・ 歌一 た御楽船マデエスチック號がニュ

案外歐大陸は

緊張して居る。

殿下の御感想

の御飯れの色なも

極まる米紙記者に

河國代表外交部次長大橋忠一氏はソウェート側が廣田外相の仲大橋、火長、報告 【東京寮】北線交渉問題に関し

皆郷学和庚氏な訪へば語る

留。交

涉

日ソ間諒解成立

大電、ローセンベルケ經濟部提問 大電、ローセンベルケ經濟部提問

によれば本

換算率現行の通り

新艦廿

四隻

建造請負契約調印

ロンドン條約量に近づく

李北鐵督辦の談

報



結果岡田兼攝拓相

頁二十共刊夕朝 印刷林人 精本 事代 治 解 本 等代 治

香〇六連大座口替振

流石に相似な

がではいつも座長橋。 がばいつも座長橋。

所 行 發 也番一冊可聞公東市連大 社報日洲滿蠶

加務省案[構改革] 承認。 きのふ 拓相官邸大

『東京十五日 愛國通』 岡田 兼議 拓相は十五日 當館の問題である在滿機構改

尚 田 羅 拓 相 談 革に就き招相官邸で左の如く言明・

全廳を擧げて

機構改革に善處 關東廳全職員大會

本日午後二時本部に概約金を開き 水害野策を協議の結果關係大臣歴 がに決定、加藤總務より在滿機關 が、更に迷

は難策に関する細部のけられた飽田、細川麻

、関東臓案乃至これご略類似ず を採り問題の推移を聽取するを を採り問題の推移を聽取するを を採り問題の推移を聽取するを を採り問題の推移を聽取するを を採の主任艦を推しこれに範田

お二十分會談の後齢去した

機がーリン

政友總務會

郷由渡滿の

・上り物一月に建つ 一、満洲各都市計畫に基く 市債養行 一、満洲中央銀行の 産金買上げ

廣瀨默文書課長 廿日出發渡滿

道究無用で決定し四時生骸食した大官を河田戦長でが曖昧したで報

本多氏除名を免かる

交渉停頓ならば

懸案解決を急ぐ

幽際通商戰對策 入超國ごは互惠條約締結 万貿易調整に努力

リフランスは 影響な被限をなさんでするらしく 一番離な被限をなさんでするらしく 影響人を要求し来たったが右の揺

想されるので外務省さら 「東京十五日養國通」フランス球 を樹て敵に省及び民間業 を持て敵に省及び民間業 を行って結束を融め機械 を持て敵に名を実毎に結成して で変を始むる象定である で変を始むる象定である を動作して輸出組合さ省 を配け、外務省着 を記してるたが、外務省着 を記して、 をこして、 をこして、

佛關稅引上げ

た俟つて交渉を開始する

海運失業救濟

▲孫澂氏(實業部工商司長)同上

けてやつたやうなこさないつまで、 機も麻る人意木前隆根が海軍に分機を抜きにして直接壊死には棟屋

参の孤立。▲四郎に起る此の楚歌、の彩演戦、これこそ實に我属の名の名

七男四女の繁榮振りは世間局 兒玉常雄氏

さ「イヤ矢服り何處か異ひ ますまいし大丈夫では

ますでせうかと質感を述べる 高いし、私は退役後縮まり 木、兄は先に生れたがけ 行

朝餘政務總監等、

は影の人間で新聞に出ること

瓜七つ兄弟 社長を捉へてクヨク似てから ・ 満州航空倉社の常雄・勝着任

長幼の序。【奉天】 常化に最後の努力を振ふものさ

一氏などさいふ顔ぶれ。

偶々兄弟が寄れば千萬郷光コ

溜

航空相力

ング氏

禍負傷

搭乘車の衝突事故

を享けて

黄郛氏二十日

印棉輸入高

は職体で主共に長城線を総る日満支 に決定その誤十四日夜北平政務整 に決定その誤十四日夜北平政務整 で表記をの誤十四日夜北平政務整 日本輸出機額を通牒し来たつたが三十一日に至る本年度印度棉花の三十一日に至る本年度印度棉花の三十一日に至る本年度印度棉花の 右によれば總額百六十二萬七千

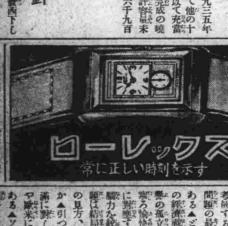
政府金買上高

開催重大問題化した福高政治機構 ・ 一次にし、東に本週中に役員会を提 ・ 大連会議所さしての態度 ・ 大連会議所さしての態度 ・ 大連会議所さしての態度 大問題化した在滿政治機 商議理事會

▲太田營口領事 十五日はさに 原水能雄氏(昭和製鋼所常務) (藤中佐 同上

山陰土産その 世家の誕生日

發行所展替東京八四〇二



土力集中で行く 山崎農相豫算方針

財務問題の連絡を禁じく一後の一門策に資せんさするものである

黄郛氏北上事情

陶通】黄郛氏が北 要求殆んご容れらる

十五日午後零時半次官々邸に午餐村、川島、灘田氏等出席佐藤、松島、
を離したが出灘、佐藤、松島、
を離したが出灘、佐藤、松島、

3 3 3 3 4 10 8 5 11 8 6 田空藤

夏料品 課分 オリアンタル 大連市浪速甲ハロ 電話長四二五三番 i o .

芝電(43)記

改造社

地の滿洲苹果輸入禁止合に對し

た田中農林課長に有いつき左の如 た田中農林課長に有いつきたのなりといてある、十五日齢進し

れた以てしても解釈を肯ざすこせにあるもの、如くである、関に輪はなが、その輸出率集の保護を行ふこさ、し、既に輪は上の保護を行びなこと、し、既に輪は上の保護を行ぶこと、し、既に輪は上の保護を行ぶったが、 米質類に對し機管規程を設けて厳

然るに満洲國にありては、

八は誰でも其の建國精神を知

するに及ばね。故に問題さ

邊疆支那の危機

後繼活佛達賴の物色

・ 一脚さして拡離で逝去した。 ・ ではれる、肥ら 単端には、一路には、 ・ ではれる、肥ら 単端には、 ・ ではれる、 ・ ではれる、 ・ ではれる、 ・ では、 では、 ・ では、 では、 ・ では、 では、 では、 活佛さして有名な西藤の達幀喇

大学である。最近西蔵の透視が重けることを観れることを関いても来生の幸福のため再び、一般に決して発力ののではなく一時を関いてある、最近西蔵の透視が出まると活が、最近西蔵の透視が使中であるから何れてあるである。最近西蔵の透視が使中であるから何れる。まであるである。最近西蔵の透視が使中であるから何れる。まであるである。最近西蔵の透視が使中であるから何はなく一時を図してあるが、しかしてあるから何れる。またであるが、しかしたのではなく一時を図してあるが、しかしたのでであるが、というでは、一般に対している。

 \equiv ・ は、このは連続へ赴く権利 で西蔵の最高権力者であった。 あり且つ有名であった。 あり且つ有名であった。 あり且の有名であった。 あり上ではの死さその後観者問題 が南京な暗の規治者であった彼の死さその後観者問題 な近離場が南京な暗の規治者であった。 本質上英明なる西蔵の統治者であった。 本質上英明なる西蔵の統治者であった。 本質上英明なる西蔵の統治者であった。 本質上英明なる西蔵の統治者であった。 本質上英明なる西蔵の統治者であった。 上海特派員 日森虎

一時機能に乗り移つてあたことがごと、 を主、映整特有の迷信とよるもので を主、映整特有の迷信とよるもので を三十八人の慣性が抗咳をひ十五人次 を三十八人の慣性が抗咳をひ十五人次 を三十八人の慣性が抗咳をひ十五人次 を三十八人の慣性が抗咳をしまる。

テコテさいふ一窓村から歌見さ

出来す、それまでには何ちこれさい。 ・財き艦されて襲撃の地入」の下から別き艦されて襲撃の地上人」の下から教育されたのではから教育されたのではが、二十歳になるまでには継ばなるまでには継ばなるまでには り、前代達種の遺物を多くの品物が高くの品物である。

・ も地位を追はれてに命した のは一九〇四年の短髄に限 が選に於で支那の転離に を通れた時は極端なったことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をしたことであ に観髪心診をあったことであ に観髪にいたのきの時で なっていますべきことが をれた時は極端なったと なったと なった なったと なったと なったと なったと なったと なっと なったと なったと なったと なったと なったと なったと なったと なったと なったと

地域で、 イギリスが彼んが、 一大地域であったであらうが、 一大地域で、 イギリスが彼んが、 イギリスが彼んが、 イギリスが彼んが 東京教育を対した。 イギリスが彼んが 東京教育の地位を安慰さなられた。 古代 本代 かなの 地位を安慰さならんが、 一大地域であった。

一条(単位十段)

一近代的||厨房設備|

かっ

6

量量臭值

發行所

振善東京九五七〇番

建

文

内歯科

西広場中央館 東京曲科医学1 1届内 宋 電話22990普

品業

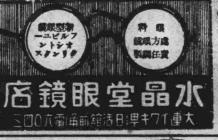
鈴木 式 三 重 等(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木 式 際 力 等(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木 式 濃 滞 器(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木式 洗 洗 滞 器(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木式 洗 溝 器(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木式光 覆設備一式 電氣 冷凍 綜合的設計及製作 大阪·合資鈴木小松商店

滿洲日報(廣告部)電話四四九

松本支支

だナショナル シチー銀行

刊新最





日本を事権対

眼 場 江庄提馬

店

電6066掛

温華満洲風々務院總務廳長が 今度雇聘すべき日系官吏の人選 定選擇の標準さして注意せれ

遠藤廳長談中

表ださいふ言葉の中に以

何に立派な國策を樹てゝも、如動に於て當を得ないならば、如

はれてはなられ、日本の官署

を必要さなすのである。

◆小生は日本機學部場で下車する 者です、毎日二號電車で西公園 の電車は超流真で利用されませ

電車利用難

が のに車家語音は、 文 は、 で登車します、 文 は、 で登車します、 文 は、 こと・二 読電車に乗客も

◆大和町の便所掃除は月二回位の やうですが、昨今の氣候に月二 回では衛生上ごうかさ思ひます 大和町の便所掃除は一週間乃至 十月毎に衛生掃除なやつて頂き 十月毎に衛生掃除なやつて頂き たいものです。 で期は見も角夏期は一週間乃至 でいまりは何等受けてゐないや うに思つてゐます、夏の便所臭 いのは青鱶も御同様と記ひます があまり有難しない次節で、ま して昨今の虧陥しい時候では何 こか御者盧顧ひたい。

五

内以行十五

市役所へお

後場市況守五四

和お町順

は月二回位の

東反復を入

すが同所より四號電車の通過すん、よつて港橋終點へ出かけま

人ご支那人の二人乗務

會

させて思はの時間を浪

人事取扱より

說

の日系官吏

人の談話に関して評論を加

日六十月人年九

感よ十四 東京乘込み 滿鐵關東廳を訪問足固め けふ農林へ强談判

資本一億圓の

解河北銀

天津に開設

部宛申込まれれ

でに會費前納の上滿洲日報社事業

(満緩社員は食堂傳票にても可)

主催

演業後援會、 大連市役所、

沐俱後援會

接方安さ軟調を辿った

鈔票軟調

◇定 期(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 新近1100室 1100窗 11次0 出來高 期近 百11十一萬圓 出來高 期近 百11十一萬圓

中五日は孫務衛に曜上久管で会談。 「他も上京せる事が非常に好都合で 東京特電十五日曜』上京もた率 して陳聞も十六日愈々農林常局な 東京特電十五日曜』上京もた率 して陳聞も十六日愈々農林常局な 東地の事情をつくらて解発力を極い 東京特電十五日曜』上京もた率 して陳聞も十六日愈々農林常局な 東地の事情をつくらて解発力を極い 東京特電十五日曜』上京もた率 して陳聞も十六日愈々農林常局な 現地の事情をつくらて解発力を極い 東京特電十五日曜』上京もた率

平球務會は右に關し河北や珠原電地の金融機關聯選連頭ごも立て北下地の金融機關聯選連頭ごも立て北下地の金融機關聯盟連頭ごも立て北下地の金融機関を開始された。

末藤中佐赴任

うが、それも遠い将來では は具體的意見も申し上げられるから假すに時日な以て あるから假すに時日な以て あるから假すに時日な以て が、それも遠い将來では

▲馬匹の部(改良馬)

一等 頻繁 持主 竹中延太郎
二等 神洋 同 神崎 孫助
二等 響山 同 山口 晋
外三等三頭、四等六頭
「等 整顧 同 山 頭 會李啓珠
ハ三等 整顧 同 山 頭 會李啓珠
ハ三等 四頭、四等六頭

麻袋弱保各

苹果の輸出檢査

内地禁輸令撤廢のた

關東廳規程公布

佛の支那駐屯軍 長城附近演習

豫告を誓約

して解決

木村要港部

省問題

英國側の艦度頻然サチ交激指切り、六日午前十二次國側の艦度頻然サチ交激指別組は、の結果入賞に於ける外國駐屯兵の演習問題は、の結果入賞

在滿機構改革問

題

人連商工會議所動く

新大和 山頭會地方展園 にかる気がいる場合であったが一般 にかる気がいる最の可量 とから気がいる最の可量 とから気がからの早壁に雨 であったが一般 源一郎 捕練智艦隊機關長 機關大佐 木村 機關大佐 木村

養任外務省警視(高等官七等) 養任外務省警視(高等官七等) 開東廳辭令(十五日)

は、つては大連市役所と共同機線を表した。 るか、また全帯機談職合会の無理の動きは各方能より美閣な法目の を提はれてゐる、有につき高田商、
を提はれてゐる、有につき高田商、
を提はれてゐる、有につき高田商、
を提ばれてゐる、有につき高田商、
を提ばれてゐる。
を提ばれてゐる。

馬匹展覽會

けふ褒賞授與

如何なる經濟的影響を乗べるかい、目下この機構改革実が将來い、目下この機構改革実が将來い、目下この機構改革実が将來

品五 先中當 市場電報 式(單位十錢) 京(長期) 京(長期)

京(短期)京(短期)京(短期)京(短期)

東洋倫 理學

一旦上古より

下落した鐘紡は買物 日米開係駐業大使軍縮會議と今後の

總条 出來不申 總条 出來高 二萬枚 數筋 九月限 三七八 數筋 九月限 三七八 奥地市况 二枚

東京十五日發國通》十五日聲表

練習艦隊へ祭轉

哈爾濱小麥(八月 金票二

| 大阪毛織…| 大阪製銀…| | 沖縄返標…| | 大阪製銀…| | 沖縄返標…| | 大田本標業 | 京城市系… | 東日本専選…| | 大田本標業 | 京城市系… | 大田本標業 | 京城市系… | 大阪製銀…| | 大田本標業 | 京城市系… | 大阪製銀…| | 大田本標業 | 京城市系… | 大阪製銀…| | 大阪製銀売。

臺灣糖大增産對策 判批社會 染料の浦質船進の大阪シャリング 大阪上で、一大阪のシャリング 東京正江帆布の大日4年の東京 近江帆布の大日4年の東京 で、上で、一大阪駅舎の東京 で、上で、一大阪駅舎の東京 で、一大阪駅舎の東京

せよ

1111 = 118

索應院八 

ルトクド

荒井 敷島即停留場前

苦カ團遂に農場襲撃

する外野報の如く運輸系路も撲襲、ツトーさし近く大猷の新車な職入ットーさし近く大猷の新車な職入

数名が押し寄せマクワ 城の瓜泥橋な一般見これを告めた所かへつて家なったの経営するマクワ城 四時或松竹城高工場苦がが瓜を覧い 同農場では撃成中火の十一日午後のおおよる十日夜飯町 同農場では撃成中火の十一日午後であるが出る十日夜飯町 同農場では撃成中火の十一日午後であるが出る。

の記念碑建立

ることになった

きな無づいて縦観に断しらしく財下膨緩中である 機連せるを発見始めて | 獣巌峰であり 様態智能のあるもの は縦ではあるが躺しく | 側繋察に脳出てたが、犯行は全く 側繋察に脳出てたが、犯行は全く 八大金をすらる

人氣は一層白熱化してゐる

凌源に忠靈塔

共々建設着手

版記「別ない」とは十三日午後二時 の送金賞替を組み小切手さ現だ洋 の送金賞替を組み小切手さ現だ洋 の出土元元、金票一圓餘を織の風品 四十五元、金票一圓餘を織の風品

土地賣買契約に調印

敷地を平壌に決定

て掛付けを揺れて軍を正念寺の前庭で猛綿な概智なして居みなる能しがあるが中にも町内の人々で滿洲おごりを催さん 十八日の當日は定めし販ふ事であらう 鐘紡の新朝鮮工 場場 思への程な物優しさに、上下内外 しい 耐拳の概率で影響したるでは しい 耐拳の概率で影響したるでは したのでは、 して話が扱いたがいかめ したるとは

號三十八百萬

巧妙極

る掏摸

したと

奉天の黄バス

本年は同盟内にある寺院の守り本覧観世龍寺藤の供養で朦朧の実電り廣東花園は光き暗娯の吹爨からてから慰じが良くなの実電り廣東花園は光き暗娯の吹爨からてから慰じが良くない。 田御町内倉で決定して着く準備を進めてゐる、餘興さして一周年を一ケ月緣上げて來る十八日に法會を懲むこさに干

滿洲踊りで

一周年祭

營口の廣東花園 は全く愉快に過せた、是も各民 大任な果せて嬉しい、ハイラル 海拉爾に來て十ケ月、まあ無事

(日曜木)

日

小匪

團來襲

鷄冠山通遠堡に

賊間に連絡があつたのではないかれた繋返したが或は常夜雨地の匪

場局屋の外標に高限電流

呼倫貝爾の慈父

この道路は世

七萬元の工事費に延一るであらう(寫真は祝賀式)質式が墾行された。

日滿親善の愛に

向後上等兵

し趙恒情を案内役さら十四日午後

宇佐美將軍出發

陰に陽に微力を致す

日午後ロイド眼館に 指軸、金腕輪さへ實兄ミグルに なつて控き上げる等の亂暴を働

元妓女の夫説諭願

かい。 原中他界した、故向後弘上等兵の 原に書きれ海城都茂病院に入院加 がに書きれ海城都茂病院に入院加 の陣中勤務に服し窓に

第二四列軍にて故郷に送らなじ十五日午後四時二十五

弓長嶺鐵道

本月末より開通

九月盛大な開通式

秋十名は同地北町立哨所前の部巻 に当力約十五、六名は同地南方三二十名の脚蜿蜒地山に襲來、一部 高地より市街に向って襲破し同時の風風風頻 十三日午後十一時頃約 より一部五、六名は同地神社楽の

和らかく

宇佐美興屋中將は今回の定期奏動

軍警聯合して撃退

にも來襲

凰鳳城滿洲街

大島を呼び出し取調べることになる。という選に居たまらず悲しみの末その筋に まの日満親養二子県突破は大連な 野は一十分変陽には着したが在速度に 財有志は途中まて・野市七時観出数同十年 関有志は途中まで・野郎に小腰な 関有志は途中まで・野郎に小腰な でたて二十餘名の有志さ共に午餐で に於て二十餘名の有志さ共に午餐で に於て二十餘名の有志さ共に午餐で に於て二十餘名の有志さ共に午餐で 整子に励つて出養した に於て二十餘名の有志さ に於て二十餘名の有志さ 親善飛脚歡迎

旅順の人氣 少年夜角力

以上の様なわけでこの面白★ないは出に競表したデス 訪問記を至急御覧あれと

と共に寫眞十數枚

同記であるとBobo記者の劇大雑誌界に始めての面白い訪

に及んだデスそれらをすべて日の出

がちゃんのおか過ひのセピリ方も質問となったと記をとつてたしかめたデス

ソシテお縄の中にお芋が煮てあるか

お美しい奥様合族にお目にかくつたデ

すると當然の成役として各大型の

通りさんがゐて幅いので鑑明でから正 (を置くと上りこんだデス

そこで要は大臣歌の 正前女職はおと 世然后の様な障害で低齢されたデス



せまりあくは怖もとつちよんせまりあやぢんく立」「ソーアソーアラよいはこ

職下第八屬の匹販揣慕に出動した時半醫察隊四十餘名な同乘せしめ

宣撫工作延期

反日テ

D

(可認物便郵種三第)

就籍申請

跳梁期さなつたので鐵嶺駅警務局 『鐵鞴』高梁繁茂期さなり連賊の

ラック

近西方各地に興味の動脈でして ・ は概能是総合参事官以下駅で業校 は機能是総合参事官以下駅で業校 は機能是総合参事官以下駅で業校 が最

拉致された學生

出所員四名が脈げつけ蘇く鐵振、陸が埋めらしななしてゐるのな派を依頼その他を持つて大學農場を

密度するこ云ふ事で赤裳紫沢した を呼び出し煉瓦工場の方で撮密を が呼び出し煉瓦工場の方で撮密を

鐵嶺の洋車馬車

駐車場決定

今後散在車を取締る

の煉瓦工場言か

救出交渉捗らず

當局でも捜査隊派遣

に居住する省立師変勢検教師周子 光氏外一名な人質さして抢去した 急報により満州國際経験三十餘名 出動したが既に興戦の適走後であった

郭家店東方に

簡易な方法要望さる

、無籍者のために

匪賊の接近に備

各地の警戒愈嚴重

鞍山附近徹宵警戒

の○○除は郎時出動二時間に取る の○○除は郎時出動二時間に取る を要へ繋ぎ

八十餘名よりなる集劇は十三日の八十餘名よりなる集劇は十三日の八十餘名よりなる集劇は十三日の

1の 被宗教御連禁、劉春林の剛家族が が、既報の如く同日は警察職の出版 は小鰕であることを拒絶、突然決 で突然すべく極度に繋ぶの出版 は小鰕であることを拒絶、突然決 で突然すべく極度に繋ぶの出版 ない・一年を開いた で突然すべく極度に繋ぶの出版 ない・一年を開いた で突然すべく極度に繋ぶが、 で突然すべく極度に繋ぶが、 で突然すべく極度に繋ぶが、 で突然すべく極度に繋ぶが、 で突然すべく極度に繋ぶが、 で突然すべく極度に繋ぶをみせず、 を恐れてあるので捜査の手を振げ、 こことを成び撃が、 で突然すべく極度に繋ぶをからせず、 で突然すべく極度に繋ぶを変となるが、 更に捜査 を恐れてあるが、 更に捜査 を恐れてあるが、 更に捜査 を恐れてあるが、 更に捜査 を恐れてあるが、 更に捜査 をされてあるが、 更に捜査 をされてあるが、 更に捜査 をされてあるが、 更に捜査 をされてあるが、 更に捜査 をされてあるのです。 と、 第144 日間合計一千五百間を調挙 を恐れてあるが、 更に捜査 を恐れてあるので捜査の出版が、 のよりに対している。 こことを表している。 ことを表している。 ことを表している。

工都市大率;

服さ全滿中央の敵

十一時から満朝の確

大殿は世八萬峰名を使送した、大 (議議) 繋敷粉局保安保で繋奏中 守備陸海に入月十四日午後三時よ 李松 とない穏の地で潜遊には一日を要 置案は、窓々具整案が成立したのとき姿の遺骨を安置し続た。 とない穏の地で潜遊には一日を要 置案は、窓々具整案が成立したのとき姿の遺骨を安置しまれた患の とた東陸が園遺局の手で奉撫間が で近く附繳地外二十箇所に営車、安、関東軍司令官、守備隊司令官、守備隊司令官、守備隊司令官、守備隊司令官、守正とは管度旅大道路のやうにな 駐車場設置と共に市中設在の客信 と、各所屬長、在郷軍人、中根事務所長、未光警察署 窓内 まるてあらう (高麗は祝賀式) 「「近近」を また は、本願寺、妙法寺助導、第一 に近 るであらう (高麗は祝賀式) 「「「「一」」 「「一」」 「一」」 「「一」」 「一」」 「「一」」 「一」」 「「一」」 「「一」」」 「「一」」 「「一

既既頭目王興好及平東洋の率のるのが、金子論』懐徳梨樹麻黙に横行の

、附近の草むらから、西瓜のや遼陽の西北隅屯村のお百姓さん

の瀋陽駅から實施す

城日前島陽縣五區警察署と東込み、今日から音響

いて家に輝る途中、つまづいて 新生活運動の養験地支那江西省なこてつもない大きな卵を養見 くり二百圓ごられたここが発明。 無ないはせず一同な悪神の上説問 黒龍江省人。 東東は著紀まだ二十二 ころ、照代の壁がたつたのを憧憬

平の中山公園で場片自殺を職り者 新選の女流誌家舎白鷺さんが北 の興行を断然差止。

選定と寄附黎集に着手成績良好で北門口丘上の見晴らしのよい地な 四四段指導、柔道は鳥越三段監 の八千四百六十八圓であつた 樂の八千七百二十一圓、次は すが況を基してゐるが、筆頭は一 画の豫算を以て西城外丘上に 鞍山花街景氣 を開いるので、大學 が深山るるので、大學 惡眞小說

(可認物便凱種三第)

一般天の時の方が紫外線が多いからて、つまり無天の日は太陽の光が 地上に塞するまで雲から雲へ反射 地上に塞するまで雲から雲へ反射

天の方が日焼けがひざい、これは墨天さ日焼け 晴れた日より

奥様の手帳

はさめなかつた室 歴明さいふく 工夫や装飾と無しに使ってゐる家のかになると、今まであんまり無に ライトの優光線な、そのま、何のかになると発ビシーリング 跳して朝合に無頓着で、殊に偕米

モダン室内照明

狭くるしい際しがします、若しこ

けて適當な場所にプラケットラ

オダリスク

◇アングル作(一鉄也)

(壁にとりつけた勝明)やス

に用いられてゐるものですがいものでマッドルームのペッドの社元の壁にこりつけるもの。
〇二は應接間のマントルヒースの上や支閣の壁あたりにこりつける装飾な主さした照明で壁紙であります。〇三)は全く質用なったが、まさらたプラケットで書寮の材サ

11

の選下の一部分だけらか明る

はドイツの豚明装置さらて極一般がで程ご繋があります。これは心皮の光な要します。ここに掛けたのの光な要します。ここに掛けたの光を要します。これは心皮の光を要します。これは心皮の光を要します。これは心皮の

ます、一般に日本の家庭は照明に「ては裸光線もよいが、これではそ

が多いやうです、勿論場合によつ

、 接触明にしてもスリガラスやペラ 又大變便利です、そして同じく直

を使ふやうにしますごフキラメンを使ふやうにしますごフキラメントから放射される光線が和げられるのです。この外間接照明ごいつて直接であれるのでは、この外間接照明でいつて直接がある。

それは全く彼それは全く彼

既が非常に製造し外國の市場 さいふ考へ方さ、我が國の質 が影楽を描き出してゐるのだ

先づ一日に言べば家庭用品の 鍛さいふこさになりますれ。 のに避てかれるるりけですが は今のうちに潰ませた方が微酸機能のようればならの運 想されます。從つて冬の仕度

ものさ思ひます(三浦学)

でろ化粧法を考 (大連一體者)

燈火·親上

冬のお仕度は今の内に

な見てなりますので、一般物を見てなりますので、これもなほ今を置いために離極を現出してまり、ために離極を現出して

ほしたい ま思ふのです。適當な燃

ンツバ(口唇が分厚く馬鹿に蔵

お臺所經濟ららら

は騰る

日

のでその影響さして一般産業。さいふ考へ方です、もちろん、後への仕度を抵べてその時期最近非常に脱感を極めてゐる。別も辨法に思まれてゐるのだ。せう。先づ織糸、織糊物線はに一つは我が國の軍需工業が、めてゐるため國內の一般經濟、費するものさ見るのが至常でに一つは我が國の軍需工業が、めてゐるため國內の一般經濟、費するものさ見るのが至常でに一つは我が國の控影線を規範するの、でごんし、日本品が勝利を占、小賣物價なごは今後徐々に勝

を全までには、一般では、 でものをできれてある形ですが、 今年の春城が陰量してあたためにそれで埋め合はですが、これもをまでには、 これものではないでせらか。それから御事知いでせらか。それから御事知が、これものではない。

口唇の醜さ

矯正できぬか



時八分の七さいふ被目のが標準数 はます。ヘタにリボンのつ がた記憶に稍そり上つた

ジウやゲーリークーバーのよくや

この

外に最も実端的なか

型は鼠のよいイギリスス

加減で二吋八分の一、バン

は昨秋より心持高く三时八分の五

い上記な繋で、天井は書通に真中そうもたチャムバー麩さいふ新し

五年型の

"そふと・はつと"

タイルこして中年以上の地士配ですが、今秋の傾向こしてはカットでリム金盛です。そのブリムを着い人ですごデンメイ風に前だけさい人ですごデンメイ風に前だけるが、

て たオールダウンさいふ被リ方があ 別ますが、これは幹程シークなー 分のスキもないさいふスマートな 押なよたもんに見えてしまびます ソフトハットの相場は昨秋と大差 パート かんに見えてしまびます

八月の論陣色

論◇壇◇時◇評

男性新裝標準帳

ひ切り折り返し前後は値かに渡く中年向さしては同じくカットプリ

半から、ファーで五回ごまり

から十六圓、内地配はウール一圓

関いた画際能に示例せばドイツの政治がその一つである、ドイ 現在の世界情勢と社會機能とは「イツの政治」というと正確に云へば中間の政治を関する。これを画際能に示例せばドイツの政治を対象とは「ののからない。

家庭顧問

より高く機能を づきついある

く抗込んだのがモードです

五年塾のソフトハットがナニワ町 い菜のバント、老年向さしては船

凡をア・ラ、

すべて「世間よりも一歩早日にしたべての後塵を押するよりはすべから **徹極で、又實際に無の称いて見えさいふのがモダン男性或は女性の** のなんです。だから盛夏八月 れさうです音い ーフアッションは?色は茶系六分 今秋 ソフトハットのニュー

グレイに黒のバンド中年向

はれました。その後格別具合の悪 はれました。その後格別具合の悪 になる。 はれました。その後格別具合の悪 はれました。その後格別具合の悪 はれました。その後格別具合の悪 はれました。その後格別具合の悪 十日ばかり前から朝になるこ大度いこさもありませんでしたが此の 微熱が出る 昨年子宮内膜 河口或る妻) 姙娠初期か

地域でもあるではないかと膨いまでもあるではないかと膨いますが膨動ではあった切りで、いろくないから数へて或は蛇蜒ではないかと思いますが膨動すれば惨濫があった思いますが膨動すれば惨濫があった思いますが燃動すれば惨濫があったといるでせうか?それさも他にがあるものでせうか?それさも他にがあった。 伴はないのが普通です。 一般になっているとの場合は登れた はれますが多くの場合は登れた ではれますが多くの場合は登れた。 養熱さすれば不良の兆です。何無には養熱はなく、若し脚鍼の 診て貰ふこと

電話二大三大〇曲

田上

播磨町五五(幼稚園前)

臓なら安心して分娩を終るやう にしても早く信頼する醫師のれにしても早く信頼する醫師の

◇近江帆三氏

メタンガス

學藝消息 強想をしてる ら第二次世界

展出品畫制作のため來連

て後者に赴いて後者に赴いするの風になするの風になり、事べれ、事 その意味で全

遊星の空氣

ん香水 肥料

工綿布洋反物雜貨卸商 & 綾部商店

ンバカ "



店商松芳下山麓

各種舶來化粧品店內陳列 外出には弊店獨特の

御化粧

の學科養榮

る來代時乳粉 段值•

に品用代乳母

電五二九二

屋

寬大郎院

腎臓病に王蜀黍毛日林鴻瀬号

他 にシツカロールあり

* 歩金歩歩

으로 웃 뭐 二·五六·八· 在 六·八九八· 维 参·金玉金·

↑ 八四 八四 八四 八四 八四 八四

累計三十 完

闘する

變つた考案品・數種

四

特別高段棋戰量三

小宮松開

Ξ

亦 47/

日本棋院春季大手合戰譜 直先二段 伊藤さよ子 北番 二段 伊藤さよ子

(東京より) コドモの新

はず一円鎖鎖一円円鎖鎖 # Utx 六・〇〇(東京より)全國ニュー(満語)

中後の部
○・○五 映画物語「殘されし者」
○・四○ エユース
岡田天郷
○・四○ エユース
大生」(一)城大豫科教授津田榮
人生」(一)城大豫科教授津田榮 薬のちいしれ

七・五〇 野球試合實況(大連同) **午後の部** ○○三〇 ニュース 四・〇〇 公示事項、ニュース (日満語)

| ↑ • ○○(東京より)ラデオ機操
| ↑ • ○○(東京より)夏期英語講
| 座 (三○二)清野暢一郎
| 上 • ○○(東京より)夏期英語講
| 座 (三○二)清野暢一郎
| 上 • ○○(東京より)ラデオ機操
| 八 • 五○(大阪より)野球試合質 お上豊博士推奏

大る事を跛く目的から、脱脂織代 とた補助機械が出来さらなものだ。 とた補助機械が出来さらなものだ。 とた補助機械が出来さらなものだ。

薬。ち山は

ガーリック療法が受見・痔疾の

薬。ち山セオ

a aparan のも飲るな にうやじ てくまう シャウ 一本一·包紙赤田德 店藥•店酒•店品料食•店貨百 所賣販 社會式株造製スピルカ 元造製



33 洋 行 大連市近江町八 奉天千代田西三九 新 章 曜 町 四

認・歯磨スモカ った方が勝ちやわやい

栗店ニアリ

白い黒いの問答無益! スモカは一日も早く使



測量機。裝圖用品 内 田洋行

660



明大二軍獣大連党製野城決勝戦は十五日午後四時十分より党製作されたが明大が勝ちるも野手の政治におが明大が勝力るも野手の政治におが明大が勝大連党製光政で開始されたが明大が勝大連党製光政で開始されたが明大が関大

軍大連實業決勝戰

大キロの鍛飾で総州を登した客貨「転落した、勢い客車は転滚を発れた時ごろ坡邊線大板啄を貼る三十」した貨車六幅は折頭なつて河中に【編州特電十五日襲】十四日午後「総合列車に突血膨緩し木体を消滅

河中に轉落

坂凌線で犬釘拔かれ

連賓高

野球第

巴

トラーカーより歌あり曰く 只今満倶野米子のスコアール 知らぜとます、この試合にお な、この試合にお で満得野米子のスコアール 快勝とまとた

込

連

つて俄然ファンな喜ばした

後四時

十分よ

實業球場で

鐵橋から

明大惜敗

好守に阻まれ

大連惜くも敗る

一時四十にならず、更に

敦賀戰

雜感

着版は下窓に一大学 再び妖機さなつたが を正田 で、一大学

全國中等野球

◆九囘

多飛遊

直飛を存在飛、熊澤三振、北島遊連内海右飛、熊澤三振、北島遊

彼にさつては幸運、我にさづては打の手柄さはいへ、二死後の事でがち無為に終つた、それのみでか教質の貴重な一點も舟田の二瑩の事でがち無為に終った、それのみではない。

日

に ・ 那人二名で岩永副豪 ・ が附近の岸

な是龍江衛門震影離打唱子で乗っ 死んでもよい 歌歌において乗祭中の婦人二名及 二一村指導官は 殿歌は上四日午後五時五十五分局 一一村指導官は したここ 実明した

死んでもよ

警務科長暴言

味の婦

拳銃を隱し持ち乘船

間において三十五次の

て邦 此 3 滿

心意氣

舉行された側員の<u>参會者</u>約百名、

神農會生る

山田會長早島滿洲本部總務部長等幹部なばご

禮禅に國族場

配旗、定刻、定刻

滿

洲

或

の全貌紹介

奉告の儀を終り庭前祭場にてまづ

野歌あって盛館

乗客に紛れ込み

戎克と呼應 数を企 掠奪暴行を擅にす

港した影響影響日はハルビンの下流ルビン特電十五日發至急報』 へは居ないかと捜し廻つた、 常は應戦中弾丸つきて水中に飛込み 脚部に貫通銃解其他敷飾所に電線を受け管飾と岩杉 が撃銃を以て艦戦、板口虎松駿響都指導管は戦三 航行中十四日午後 一名が乗込んで來て人々口々に日掠奪を開始し、これで同時に戎克に乗つ 四十名が一齊に拳ンの下流七十キロ滴 板口虎林縣警務指導官は賊三 々口々に日

導官は生命危篤

(邦人)及び乘客邦人一名は行方不明、滿人乘餐賣覧鏡館を受けて随れたが等うじて酸な斯かり管口事務長 日本人は居ないといって賊を阻止し邦人に駆動討伐に向った。根の日本人は居ないといって賊を阻止し邦人に 動詩後に随つた、尙販來墓際時滿人乘客が邦人を庇ひ船は十五日朝十時ハルビンに入港報告したので極総決政が直に出 門くまなく掠奪し十五日朝一時頃人質三十名な抗致引 一名も飲死亡滿人婦人は全部暴行を受けた、賊は艦

安井哲子女吏

以て人格の修養に力以て人格の修養に力以て人格の修養に力は素成し、自ら範か日に求めて家庭の改善に求めて家庭の改善に求めて家庭の改善に求めて家庭の改善に求めて家庭が職れぬやう



大民が直に出 大学々長安井哲子女史は左の如く脚の脳を織けて鯖奉した東京女子



キロの部態度を出して疾襲し、金 フィ生れを構起抵抗山三欠(ま)が十五日午後零時四十分沙河口工場 金費消事代養党と融支配人前田河・十五日午後零時四十分沙河口工場 金費消事代養党と融支配人前田河・金州防報の沙河口、金州間の超ス 電、當地網日本窓太平洋銀行ではを推断報の沙河口、金州間の超ス 電、當地網日本窓太平洋銀行では

神の光寺では十六日午後七時半より施 戦鬼を行ひ終了後燈籠を 花を催す。

オッキングスキングス

部

快速機關車試運轉

顛覆事件を操る 赤系の北鐵從業員

一一一一 対なので路撃起ては秘密神に内低一部線における類々たる列車観撃事 が線における類々にありに手口が巧っては齢りに手口が巧った。

光を送げた電十三日吉林省公署と 光を送げた電十三日吉林省公署と また東部線で 顛覆列車を襲撃

「元大連水上等級務)以下警察官 一元大連水上等級務)以下警察官 一元大連水上等級務)以下警察官 一元大連水上等級務)以下警察官

を構道河子との中間に於いて線路

佐渡丸殉難者分靈鎮祭 譚家屯光明臺產釀教

部線における軍用列車の顕複容疑 表施腹本氏に抗議して来た 満人二名拉致された、なほ既報東 事ラヴィット氏は不當だこ外交代 販売工名 した逮捕したに関し新任ソ職總領 販売工名 した連指したに関し新任ソ職總領

の東行九十四號貨物列車は高額子一坡驛長以下十四名引致取調べた受午後十時半、北鐵東部線一面坡養一致されたが更に同樣の螺錘で一面で表して十四名の赤系能製造が引

ソ聯總領事抗議

もので三、七、八の三月に三回の襲撃を訛畫し、リーダーはソ職領事館内に居ることが明かさなつた類者數十名を連帯時調べ中だつたが、彼らの自由により彼らが特務機關襲撃の第一歩として總書した《ハルビン特電十五日發》 さる三日のボグラ特務機關後警察人殺害犯人取調べの結果、連

乘務員七名を拉致

日容疑者十六名な逮捕した 日容疑者十六名な連捕した
明いてゐること明らかとなり十四
東貨軍は粉碎され撮影級十四萬圓中のところ北鐵赤家從業員が永な
たのて乘客に異既なかつたが機關 容疑者十六名を逮捕 或は潜入せる藍 を共に目下蓋を兼行 を機が車を出し避難 を表記の連中でない が援州車を出し避難 を記し続し朝い 四の大釘十二本な披口の大釘十二本な披 『東京特電十五日發』ホノルル來

は粉碎も長田曹長は脂綿な蜿蜒な 一後三時二十四分ハルビン飛行場 一次三時二十四分ハルビン飛行場 一次三時二十四分ハルビン飛行場 一次三時二十四分ハルビン飛行場 西本願寺で告別式を行ふ筈 太平洋銀行 行金費消

資本金の大半

宛て送られて居りセンセーション 地位は東京の隅田氏及び武蔵屋に 十五萬ドル以上さいはれ内五萬ド 市民の総勢)の銀行で行金費では、本金二十萬ドル(七割五分は白て本金二十萬ドル(七割五分は白て ホノルル警察署に拘引された、



時よ

會外

若若

干干

名名

大連市連鋼街廣小路

面會日通知すく電話照會謝絶と

新 新 濁 創 技術の 権 威高粱精白機界に一新紀元を劃す

若林式高粱精白機

安祭 大連聯構内の

れ近く遊聲ホームにも一基を備に力強を入っては経々その完備に力控を入 以來明瞭な點

店支洲滿易貿央中

若林式醸造専用精米機取扱高繁精白は本機に依り達成さる

スコアー迄放送するサービスがあり創意に富んでなかく、迷終告はもこより、尋ね人、迷終告はもこより、尋ね人、迷終をはもこより、尋ね人、迷

法禮折式

結流

講習會

開

夜警露人殺害犯人檢擧で判明

指導者ソ聯領事館内に

表撃を企

講 御日 神 祖 神 祖 神 祖 禮 神 祖 禮 禮 日

去る六日、全國都市馬抗戦第一

激道の試合が恰

金 参 圓(三日間)當日持参のこと

滿州日報十二

日本禮道教授館崎崎 松

陰 社 華 道 研 究 道 世 津 町 五 三 順に修り承飾の方へは御通知中上げま 満鐵地方部地方課市 社 華道研究道場 係課家

生徒募集 英和タイピスト學院英和タイピスト學院

名 **本各地名**産 荷

Joy of the Tasto 次昆 3 酒 類 百百百百多多多 食 料品 3338

330600810 一時間四十四分

弄葡!自苦一粒木~含珠

満鐡が繪葉書を作製して

一、男子事務員 年齢三十歳迄 数 名 年齢三十歳迄 数 名 中等學校卒業生叉は同等以上の 単力ある者、出来得れば電氣叉 はラヂオに多少經驗ある者

米國の各學校等に寄贈

いふので満鰀で作塾中であつた完一ミニユーヨークの總領事館へ各十一々寄贈するである等。駅をせめて繪製書で紹介しようさ「之を外務省の手から取政すシカゴ」中、小學校ではどめ文化順體に夫駅をせめて繪製書で紹介しようさ 一、女子に見なる 数名 直電部動務、容配普通以上の者 直電部動務、容配普通以上の者 大連市若狭町二番地新築場内 大連市若狭町二番地新築場内 大連市若狭町二番地新築場内

コ

滿洲日報社廣告部宛(履歷書郵送に限る)

てる者 一歳以上二十七歳以下の者にもて中等學校卒業

四、應募手續 志頼者は自筆の履展書及最近の(ハ)軍隊教育者は青年訓練所及學校教練を終了した。(ハ)軍隊教育者は青年訓練所及學校教練を終了した。 試験日時場所 採用人員 約五十 八月二十三日午前八時新京關東軍司令

用人員 約五十名 日本生命大連出 張所

外務社員採用 方は履業

古着

電六六〇二番

白帆

新 漢 機) 振椿大連六二九一番 まむし 満婦 小 松 家 本 店 **

オール・サウンドを

下裏の富も百圓の資本 大阪市東區南久島 大阪市東區南久島 大阪市東區南久島 大阪市東區南久島 大阪市東區南久島

て開店が 百圓資本

來ます

阪ニーモニ番店

胃腸の健全を計らる、

が最善の策!

原正義先生創設

た、頭に多くの門人に兵法を教機 つこれはまた、頭に多くの門人に兵法を教機 つこれはまた、 こてその邸沿戸では風指の大家、 さいました、 が智、こころが是 (レコード破べへるこは 英迦な事だ き無法者だ、何のあの楠が兵法を無法者だ、何のあの楠が兵法

「いつも無事で自出度い、

幸长

H

連鎖

派遣ま

派遺

大 取 地 大 取

沙州

活药

プスチン商會にて問へ 神語及英語の

下宿 敷島廣場北

貸衣裳

電話二二六四五番

さかびや電五四三七番 大

近江町七八榮屋質

下宿家施的に待遇す

大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會員至急募集

女中

女中

画名 食付ボラヌ宿さこて極く 東西の料目 未 廣 館 法西四料目 未 廣 館 未 廣 館 未 廣 館 ま 上 後付御家庭の延長さして 大黒町一〇六 電二一〇五二人

を子商業前太洋社電二二三六一 を子商業前太洋社電二二三六一 紫盤橋河島ミシン電話六六八四 常盤橋河島ミシン電話六六八四 常盤橋河島ミシン電話六六八四

一様弱な子供、劇務の方にお築め致し、一様弱な子供、劇務の方にお築め致し、 近月X 光線應用 電話三七八九神電話三七八九神 十四日より廿錢 人生案內

道多忙會員至急募集 該心看護婦會主 產婆 三浦 芳子

(本相場表送呈) H

品揃

商

店

地での一人版計乗属で野町1丁目1〇番は 洋服各種 若原工 重 香地

<br 店

限商店生地見本相場表 統市石尾に 災進呈 本店 商卸

画解

冬物洋服品揃 阪港名問 罴

mmm

な 其他 血統 書付 エオインロン・エオーター エオーター エオー

西院子 大大大學

海家具の設計と制水作

カンノ

高木質店

蓄音器修繕は 電話ニニ八九 ニング商會 電八三二六

数で八幡宮参詣さの届けな幕府 数すであらう」

それは何よりの楽しみ、御同伴

人伴れて江戸を立つた、急がの脇

たは日蓮聖人が辻説法ならた其

三三町狭着市連大 南一六一六表代話電

部制印名支七又林小 病

(適應症)急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず 淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

ラ貨算算算算算算算 シ桝盤盤盤盤盤盤盤盤

十八金腕時計が當る

悪疫の豫防 0 健胃力、殺菌力無備の こは 仁丹を絶えず服用して M 2 S O www mm

洋家具店 藥 仁丹滿洲總代理常備藥仁丹本舖 次尿器科 皮鷹梅毒専門 レントゲン科 入院室完備 大連若狹町三(西通入口) 大連 奉 天 阪 **日本賣藥會社** 電セセセ六 医学博士 一郎 尾形·

滿洲日報(廣告部)電話三六九五番 八院隨時 醫學博士 加藤清一郎 整形外科 外 加藤 科 病 鴖 大連市三河町四 電話 6297番

ロ中悪臭の時 観劇集會の時

-用活の丹仁-音聲を使ふ時 気分不快の時 の時

大懸賞賣出中

陸軍藥局方收載

電話の三一五・八八六

淋

洋服は坂

本

のより

新

日案内

悟道軒 圓玉

中市中に火を旋ち牡伊大納電御登公薨去、此の時渡人由比正雲が江窓安四年七月畿川三代精戦が 正雪の陰謀

(1)

一年の際無も好し、又然四五日天氣 と を のこと、 是非一度は 変の、 し と のこと、 是非一度は 変のが、

電六〇八五

世三日海路赴任

施議を軽れてゐるが、、居氏は難く一層氏は數日慶時難に附職する政務財政問題につき一さも十六日城。

に休養後腑京の密である

三時八田會長司會のもごにヤマト満洲電銀路會理事会は十四日午後

電氣協會理事更迭

さた甲合せた

臨時議會及

政友會側は九月上旬までに

政側に協同督促

職能される臨時總會に附議するこれらは更に八月二十八日大連でこれらは更に八月二十八日大連で

られた同志(五)

太郎

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人刷印 地番一卅町閩公東市連大 社稱日洲滿 社會式株 所行發

健軟兩派意見を交 全軍愈よ結束不動 海相自信を得て

東京特電十五日發』大熊海橋は明年

農村對策に

國防費割讓不

糸亂れざる全軍一致の結束統制をも 職合艦隊の精鋭全部が伊勢衛に集結し の硬軟兩派の對立、即ち總隊派、軍政派或は非の種類を持ち、即ち總隊派、軍政派或は非の事を機能を持むして世上に往年のロンドの海軍へ総会験を削にして世上に往年のロンド つて次期會議の難關突破に配験を與へ不安を助長する恐れあること 他方國民に對

軍縮對策の具體的決定並に實現に非常なる自信をもついたった、よって海相は中央首聯部において抱鰻する緊重権方針に野しては全種 ついて隔意なき意見の交換を 館山麓に入港と来れる機会を提へ艦政本部長中村良三大将で同港にて親し、へく一般に期するさころあつたが、今回たまと、職会艦隊の構筑全部が色熱 その間において末次長官は機をみて上京更に海根

急速に決定の必要無力

o我政府の態度は各方能競車比率。ついては靈の五根餐廳で隣田首根。つてゐた所、今回政府も慰々左の以華府修約障棄問題で、右に對す。の館さなつたが、該條約の慶繁に、豪通告の時期如何が殘る問題さな出意。の對棄 甲最も重大なる事項。 を根本方針さする海軍常局の注視。 の關係大臣もこれを納得しその魔(東京十五日妾國通) 来るべき海。 地養に基く不利なる野花條約座繁。 婦め桃健軍、窮田外務、鵩井大鸝(東京十五日妾國通) 来るべき海。 地養に基く不利なる野花條約座繁。 始め桃健軍、窮田外務、鵩井大鸝

ついりるが、直接關係のある現地なられるとは、は記れたいて非解なって、では、一般に対して、例のに対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、例のに対して、例のに対して、例のに対し、例のに対し、例のに対して、例のに対し、例のに対し、例のに対し、例のに対して、例のに対して、例のに対して、例のに対し、例のに対 たさり滿を持して 安水震長等前騰郡より中央におけて合の上、中村局長、小宮經理課長の一時から脱東職會議室に全職資業

勝部の 野家の 野家の 野家の 大変でまでの を表する。

滿鐵辭令(附近報)

うすりい丸船客

「まあ、何を仰しやるのかと思つ | 喜ぶわ」 て来ないもの立思はなければなら

秋山中佐赴任

たりしちや、私、間段に合けないます」 「あなたはよくつても、僕は困り

時です。 の目がはお肌 さい。 音ッ取り早く ででででででいる。 大變です。 物が出来ては 0

冉斡旋を辭せず ☆家には何等機れるさころなくを 素職は去る三十一日厳田外様の仲 は最後案ださ言申してします。 北鐵交渉ど外相態度 は最後家ださ書明したに戻し、を敷明して赞成し、廣田外橋は も酸で離せさるの心臓へを示して

交渉再開の

流洲電報委員館は八日委員長以下 ニ十四委員出席して十四日ヤマト ホテルにて開館、満洲における電 地方る場合を除いて内地のスタント 電氣委員會

蘇聯側の駈引

伊國首相炎天下で野良仕事

が希望せば

の少比単人を揺職して満洲國海軍と一種と準に備中であるが、今回日本と着な準備中であるが、今回日本とでなる満洲帝國海軍の充実を無

製物で業生四名を上身さして採用 これが第一着手さして日本の砂糖

「南京十四日養國通」蔣介石氏は一

海防艦隊を新設

空氣に緊張その極に達してゐるが が概、吹草の狙上にある職東駅の が相、吹草の狙上にある職東駅の

主さして小川市

日本の少壯軍人を招聘

指導訓練に當らしむ

『上海特電十四日襲』 國民政府で は総復職(教さ事務の国情)を職るた り場子江沿岸十ケ所の海関を膨らた し見激、上海、香港の三ケ所のみ 海關縮小湯子江沿岸の

「戦には兵糧、仕事には資金、そ

上げたち、世間の人達も、さんな ださ思ふり。ああ云ふ風に窓して ださ思ふり。ああ云ふ風に窓して ださ思ふり。ああ云ふ風に窓して ださ思ふり。ああ云ふ風に窓して 総配置さえの第してくれる総異なに書ぶでせう、一度でもあなたの

覧つてよ」 「そんなこさ帰らやらすに、B 藥備常用外 便 定 二十篇 二十篇 二十篇 二十篇

關東廳案實現を 日下局長、市長、會頭ご意見交換 巾民大會開催論擡頭 つ輿論を けふ午後全 喊員が會合 は最近市球闘係者方面を中心に本 は最近市球闘係者方面を中心に本 は最近市球闘係者方面を中心に本 は最近市球闘係者方面を明き市 東郷の成家を開陳して願意なき意。東郷の成家を開陳して願意なき意。 大連各方面 ご意見交換 轉出將校五氏 けさ新京發赴任

の警点に、一大阪大仁本町三全津化製研究所へと、 大阪大仁本町三全津化製研究所へときない。 (全全部死んでしまふ) 安心して 一家に一様は是非必要です。 会園 (全全部死んでしまふ) 安心して 一家に一様は是非必要です。 会園 が出来ます。イマツ郷町粉の | 「一家に一様は是非必要です。 会園 が 日本町三全津化製研究所の為に一起 | 「一家に一様などの蟲除け、衛星大掃除など | 「一家に一様などの毒など、一家に一様などの毒など、一方など、「一方など、

粉を少量パツ~~ご室内にまいて食事をする十分程前にイマゾ郷取 せん。イマツ郷取粉は 蠅ばかりでなく

接続にかける必要は絶野にありま

あなたに使って戴ければ、お金してごうせ遊んでゐるお金だから、

「だから、水臭いつて云ふのよ」

イマツル取粉に限る 蠅を撃退するには

だって、

あなたが

連幅を出して、これを開いて山崎。 ・一次しながら、 著で銀行の 「誰して下さらなかつたの?」 私に謎して下さらなかつたの?」 「話してゐるぢやありませんか」 「いや、干圓あれば十分だけど、 かの観さなつてあなたの目に留ま しれがや、さても足りないこ 大阪淀屋橋 學大れ換 ポ ざ手 | るの ル 養

は夫婦職職の場が影響試験中のコーキ後九時市立京都解院にかつぎょ市立京都最生物研究所中山電太郎 皆由したので大鵬ささなり十四日本教しいのがある。京都市左京區 の紙つにつれ恐ろしくなりそれさ、た 大阪特景十五日韓 自然にも色 レラ戦を飲み自我を討つたが、時

珍らしい

い自殺

長、藤津庶務主任等の詮索の下に

敦

<u></u> 55.

草(投)

ハッテリー

田(投)

舟田(捕)

大

低機することになつてゐる三萬餘圓を要しその年機は滿電が

時に席員なこのシーズン中にやミ來るべき出週り期に備へるべく臨

なほ經費は一門につき終八百個で

六十名を採用

語り各所に大消毒を行つた

コレラ菌を飲んで

京都病院騒ぐ

電氣ト

ンネ

浸速町各町内會の計畫認可

の症狀!」 を設らしてゐるこしたら物 を対象がします、自殺の際菌 必予療病します、自殺の際菌 必予療病します、自殺の際菌

近く不夜城の盛觀

ので質はれてゐる

勇

士の

慰靈祭

けふうらる丸船上で

り響き多数官民の見送りの裡に、

高松勝つ

離 滿 御 挨 拶 を得ず失禮の段御赦しを御願ひ申上げま と得ず失禮の段御赦しを御願ひ申上げま を得ず失禮の段御赦しを御願ひ申上げま

關東中學戰

東京日間東中學話高松中學は午 【大阪特電十五日發】全國中等野

後零時一分より鶴田(珠書)井ノ

世界に誇る流線型の車體で けふ金州まで試運轉

城時速八十二キロで大連、新京間で最高速度は百三十キロだから世界 郷板は青色に塗られ、見るからス

更に特殊装置されたの人も

市民

の便利を主に

に重つて本館重役會議塾で開かれ、議は十五日午前十時から約一時間、概案の大連縣新築家勘議の重役會

天然果汁を一大然果汁を一

受信略號タイレンカクセイ 媛 話 園 五四七七番

大連盛進商

四一

番地

商業さ北陸の雄敦賀商業の試合は、大阪特電十五日整 全國中等學

(大商) (敦賀)

へ商敦賀ご對戰

神戸一中戦

曲痛"セロシン(聖熱心) 日味 歴楽局

日日

天気予報 雨の懸念あり ・ (十六日)

平潮(午前一時三〇分 年前一時三〇分 各地温度

今日の小洋相場(計4) 十二十二十三世が総発東京市芝品神谷町二四小山雲高店上野町通信販賣古今名士の輻物短冊手紙搾り等多 「優勝事」「市内保護人前入郵送せらい 翌せらる、方二名雇入れます 高等商業を出られ個人商店を希

日報社廣告部

宛

最高級、ボルド **屋溝璽 蚊帳" ②三河** ₹ ジル ウサスキー

電七八九九 (西廣場近)

御禮申上候 御禮申上候 御禮申上等計手後 故陸軍上等計手後 昭和九年五日 立つ河郷重なる御用意な駒り河厚情経動力等勇木政吉死去送葬に際しては 戚木



下に神式によ

九十八名の粉士に選 大連一中生徒多數 大連一中生徒多數

高根縣青年が

時来では、 ・ では、 ・ では、

川、長谷川、平井(縁番)三氏書院、脳東光政で際始、八A野七にで高校中撃勝つ、別戦一時十四分パッテリー 陽東 日下部一八水下、高松 三好一大山

自動車繼續募集記馬

滿鐵本社內

満鐵モーター研究會

九月一日開始

避暑に名を藉り

一路沈默の凱旋行に就いた

青年の像秀者十八名を選抜し前州年の海外邀出を詰るべく駆下在留

四の貨地調査を行け

踊子ダムピング 山田三平氏が苦心の名策も

営業行為どして禁止

る以上、臨時無実でより あり上、臨時無実で認める外はない/との地臓の下に十五日附で膝 加藤支配人談

に文句の出る筋合はないさ考へ 時むのは公然許されてかり、別 所のホールでお客さステップか 所のホールでお客さステップか がのは公然許されてかり、別 はに内地でもダンサーが他

本者に直に撃突撃隊に勝さ込んだ 本者に直に撃突撃隊に勝さ込んだ 大五人組の一人は矢庭に魅刀を抜い て重層の背部からズブリミ突き刺 し血によみれて控戦するや、五人 は何れへか憲走姿を曝ました、被 見し三田尻櫻前な通行中、

東門(八虎性意) 東門(八虎性意)

八月十五日から扇芳ビル門の店を開始致します 蜀遠で加工でたシペリヤ及カム 蜀遠で加工でたシペリヤ及カム 東本人人小見向き武製毛皮外套 在車の豊富 低幣の低騰

ル元オリエンタ

ル商會賣店跡で新たに毛皮專

廣

連驛

を新築

満鐵の重役會議

自分も撃たる 强盗を斬つて

果精の純天然果實 スカツンユ酸育盛りの御見様に四季を通じての滋強好飲料

ムール毛皮貿易商會 話四九

一七番

何卒是非一度御來店御覽下さい 際

総對に他の追從を許じません 門き郎製毛皮外銮頬各種だシベリヤ及カムチャツカの毛皮各種 浪速町一五七番地(扇芳ピル一階)

參

が順長さして約二十日間の鎌定に

吉林方館の視察をなら朝鮮

◆大製加大 光連圖洋疆 明大小紙の 五洋山間各紙 九有通紙種屋

悪な話る事さなつて居るされる時間の地を選定し島根村の建設質

逢廓で刺さる

無賴の五人組に

を産制立 特別を 大阪商島ブラックス・スキ人 大阪西島ブラックス・スキ人 東京 木村ゴム商舎 東京 木村洋行 東京 木村洋行

發最明新

電信電話會社株式乙(攤)格安提供電信電話會社株式乙(攤)格安提供

科心尿器科

X 整形外科

唐澤醫院

商 電話 二二八九一大連市信濃町

シャラデオを!

滿洲總

日光の現場へ向け、江戸を養足し、お君別島語のお供なして、この

小県郷大郎の人参特用な意識した。 特内民一で放送シーンには本物の

通りお鳥お低な中心に、東夫、お

はない。 はないとない。 はないとないと、 はないとないと、 はないと、 はななと、 はないと、 はないと、 はなないと、 はないと、 はないと、 はないと、 はないと、 はないと、 はないと、 はないと、 はないと、

開料十六日計學

80

は郷内美子

て大いに 剪り出すつもりか、旺ん に地していささか 参議に離れたか たちである、ラスト等も伸の原信

重 演藝

程であるが成し、 ・ され続りにアケスケで物走りない。 ・ であるが成し、主後お島が脱るであるが成していい、主後お島が脱るであるが成していい、主後お島が脱るであるが成している。

され繰りにアケスケで物足りない をあるががは極く明確に通つて をあるががは極く明確に通つて をあるががは極く明確に通つて

一世場が死の時他人に突はれの様が、よれりし減のの動物なるがが、成が今歩いて他人がであれたけで他人がであれたけで他人がであるが時代からニキビ帯やかなのもがないなどを表示するがないなどを表示するがないなどを表示するがないなどを表示するがないなどを表示するがない。

吸の道場では、

まだ當分配か合ひ

「宜いか。人夫は、各々その村な

ろでお騒所のお手配は?」

時代は明治二十

遺憾率行所へお贈りになった配理業事務所とも言ふべき、假り

浦南

に御警議小屋を設け、直に火消と ・柳星野駅、別所信濃陽率行

の御公徽の御仕事には、在来の慣ったれては極ります。すべて、こったれては極ります。すべて、こったれては極ります。すべて、こったれては極りましたなり、

行假役所は、前もつてこの山王柳年戦馬等、別所信濃等の造像

老様蓋なほ暗い最振を上りますさから、大谷川の職きを後にして、 から、大谷川の職きを後にして、

あるのではありません。

の日光八景中第一の美を称せら

魔されてるて、一種に日光に来てらは、まだ、まだ、まだが月の上屋敷にられ、まだ、まだが月の上屋敷に

(可認物便郵程三第)

忘 (195)

が、の作は繰りにも生べしい、殊にないをが悪馬旋屈にひつかいる

老職者、あのお茶師の一風宗匠、一巻職が高男のようは、一巻を作者の柳生の田・一巻の柳生の田・一巻の柳生の田・一巻の柳生の田・一巻の柳生の田・一巻のお茶師の一風宗匠、

芳亭の獨擅場さいっ 漢を頂戴するためにし

院の製版を通つたに止まる候、だし、ただメロドラマ酸な懐鑑さ 他戦艦を通俗な掛い 興味本館の作 なりの持ち味を忘れて「野村芳季 自かの持ち味を忘れて「野村芳季 にしていへば佐々木監督が である脚色着、監督者は取りもの だ一覧にしていへば佐々木監督が であるかけられているが、大監督が 竹内平凡、海船學校の同窓さし竹内平凡、海船學校の同窓さして深ぐだらが、もう少し有り得べきこちうが、もう少し有り得べきこちうが、もう少し有り得べきことを語つてほしい――8― 無情察狀態の裸に進展しよう ラマなるが故にせよ、

新興映畵の佳作

前科者二人 映樂館次週上映

の手能で、及び書飯料を下されるの手能で、及び書飯料を下される

直したもので、舞楽跳さしては明 原作者自ら云つてゐる如く、これ 原作者自ら云つてゐる如く、これ 直した二事物である、この舞楽劇を社会の鳥居前を築地明石町河岸と 石の島酸ならのお島の酒店さ、揺っての島酸ならので、舞楽劇さしては明 柄や感じがごうもピッタリ來な森静子であるが、静子のお島け

はない、鈴木港子は出場は少いではない、鈴木港子は出場は少いが彼女のパーソナリテイさいひが彼女のパーソナリテイさいひが彼女のパーソナリテイさいひが彼女のパーソナリテイさいひが彼女のパーソナリテイさいひに、 さい、 200 に 200 に

の巨匠辰已孝一郎氏な鳴か受けつゝあるが、此機

花房銀子なトリオさして作つたる監督が鈴木選子と蘇門子と新選の チを見せた石田民三 を対記の野氏の生立より人を対記の野氏の生立よりという。 でる アストラ 東金閣話 大辻司郎相

主發撃日本版アトロ超特作

ジー・ 性的な男の奔放な戀愛者い人妻と街の女、野

作原伸川谷長

言狂當月八座治明京東 田石・・秀俊督監 作特超季夏マネキ興新 山內4

取産へ 揃品の

森鈴 演競大の花名大二 演助治敬田榊•子銀房花





顔にお似合の 作やかなウェー

すつきり

したちぐし上げない

すどらん美容院

小金井勝 紫 大谷日出夫

文化住宅家具と装飾圖案設計の御リノリユーム油 和與洋行合資會社 本 店 大墨市久方町一〇番地

治

衞生完 經不胃 せらかち、動脈硬化、血壓亢神經痛、リウマチス、關節炎 大連市三河町二九 症

能量町六十七

鏡泉温濕治療 新案公告6864號

産

生力 ビール輸入元 漫連町連東ホテル裏通り 吉永酒場 新鮮無比

一九二四卷笔

安

11

素

敵!

迅

カールマ スペルグ社 八月 分新荷着 心氣を慰し元氣旺盛・

屋日朝

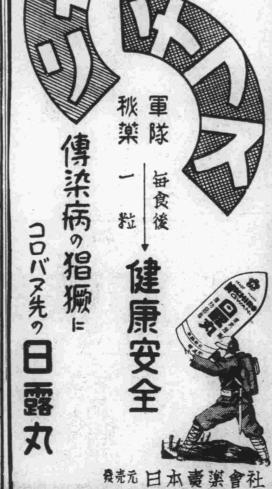
生殖器障碍 病 烯醇烯

先生あり

實酒造株式會社



糖尿病に 対飲料たるは が動物を コロバヌ先の日露大









舶末ピ

)(七通西市連大 七六四二二話電



御相談に應じますの線楽に関する總での は 自然回復 自然回復 を がきめばや で 大學市兒玉町三 鑛 業

所

并上醫院 大建液速前二丁目 大建液速前二丁目

百日咳に ント教みよい **洋** 事行

基礎的飛躍を示す

な界にして世界の監案生産最が最

今後も海運社

であるのに難し、英職のそれは一近では終四十パーセント方蔵少し

世界工

題、機関車三、七三八題、橋梁材、 選なるものは客車材料七、八五二 窓及郷製品は依然増加を辿りその線及郷製品は依然増加を辿りその

数な増加する等批製の擴張な計畫は最近奉天支店な比解の支配下よは最近奉天支店な比解の支配下よ

・ 満洲率果の内地輸入禁止の農林省 ・ ででは、 ・ でででは、 ・ ででは、 ・ ででは、

▲大連田邊、栗屋、三浦、干柴、大連田邊、栗屋、三浦、干柴、中高

◆…十四日幌の ・一中頭の豆火事 ・一大豆豆

中 11/03 | 13/2 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/03 | 11/

査船權を褫は

經費難の海

務協會

中であったが、査船

本八萬國は、混合保治大型であっただけに流滅に支掘はれが保験金三つただけに流滅に支掘はれることになったが、驚の大連火災は明治火災その他に興保験を附らてゐたので、直接の擬語はなかったわけ。

でではなるため結局関東 でででは、 一般不然意

可決、各關係要路に程出すること

滿洲化學工業が

曹達灰製造計畫

二一題、軌條

四厘線の減少を示してゐるが、前 鐵及鋼製品 ヤスヨ 天人名 地 大角中の大連港における輸入貨物 が多量に輸入を見たるは活用に低 七月中の大連港における輸入貨物 が多量に輸入を見たるは活用に低

九月初め日本側で創立準備を開始にお協会機械フジェル氏は九月中ため協会機械フジェル氏は九月中

滿洲苹果禁輸

對策講究總會開催

禁止令即時撤廢を決議

る鎌定である

英米煙公司

社業積極擴張

依然輸入貨旺盛

七月中大連港成績

建築材その他で

あらうさ

日佛對滿投資會

十月

頃正式創立

特產取引人組合

銀複本位採用方

増を示してゐる、これを仕出地別の難前年同月に比すれば六十六些の職前年同月に比すれば六十六些の職

輸出組合計畫

米貨債俄然暴

各國へ正式交渉準備



出

を るがとれが成縦如何によつては現 かった高級品の製造にも着手する いまかられば、 ないのでは、 ないのでは、

なないというないである。「「ないというないないないできないできないないないである」

所長會議は既報の

敦課塊 三片分

支那の銀貨禁輸

近く登口から炭東仕向の大豆種 近く登口から炭東仕向の大豆種 上海兩地富業者さの取引成立、 まつて、最近にいたり、廣東、 業者及び溝縄の熱心なる斡旋に

るが、この事質は単に受難裡に 今後續々所談輸出を見る筈であ

味に於て大に慶賀すべきここで 經濟関係の平常化を招来する意

ほつどけられて居るが、この外 經濟節変的政策は久もいもので をでいるので、高率関税の設定は今な あらゆる方策によって日本商品 へ重壓を加へて来た、これで共 政府営局も實際生活に即せる國
対ける製油原料の不足である。 の要人等をして反省せしめた、政府をはどめ、一般反議、反日 民の要望に對してはこれを一蹴

の運命に遭ひ、以て價格低落の輸出を見て居た大豆も全く杜絕 從つて従来年額三十萬瓶内外の 對してもこれが輸入な阻止し 必然的に満洲國内の生産物に 入せしむるに至った次第だ。 面 してこれに引ついき

時の經過は漸次南京 最近の一脳音である。同時に有喪はれた得意の回復であり、 の狀態にあった南支向満洲大豆 た、満洲特産界に取っては正に は今や完全に輸出の道が開かれ

大藏富局の意向

各地の事情を願取

第二回第二回

大阪期米

選元せることに對して慶祝の意無相通する本來の經濟的原則に るに各でない。C高松生 格別痛痒がない

に有 【東京十五日餐園通】南京政府が の泥質の飛瓢及等田組合長の使卵 から武薬の解析に を置き認めて居り、園内飯間題な は新任の仲田三変支店長が選任さ 製術の選行に随し を置き認めて居り、園内飯間題な は新任の仲田三変支店長が選任さ 製術の選行に随し を置き認めて居り、園内飯間題な は新任の仲田三変支店長が選任さ 大衛で、十七日、 を聞き認めて居り、園内飯間題な は新任の仲田三変支店長が選任さ 本為す密 なするので後任組合長に 製物の選行に随し を聞きいが我園に及ぼす影響に就 れる密である 組合法に準據

準備を進めてゐる を設定する事に決定、段下傾立 を設定する事に決定、段下傾立 を設定する事に決定、段下傾立 を設定する事に決定、段下傾立 の整題もあり、愈々輸出組合 で設定する事に決定、段下傾立 『東京十五日登岐通』十四日の公 徳市場に内地館が概で平凡に保合 つたが、米貨館が散然緊溺して市 は四圓安と暴落し、後場に至つて で来貨六分半、一側半安同五分半 は四圓安と暴落し、後場に至つて で、大分半七間安で

名の委員を墨い

と歌東ホテルの午餐 ・題に運動資金総出 ・題に運動資金総出 ・題に運動資金総出

銘

東京期米

印度麻袋 動質 三智比分分 動物直積 三智比分分

合其昆バ鑛石煉陶曹米 ナ 及 達 計他布ナ石瓦器灰

五0、010

三百六十四 五分半は二周安で三百六十四 1000米国歌は「整路となった」とは、これされているとく、これされていると、これされていると、これされていると、これされていると、第2分を全し、これされていると、第2分を全し、これされていると、第2分を全し、これされている。 手形交換所總會 大連手 會に臨んだ 午後二時別會

世 明確、九年上半期におけ 関催、九年上半期におけ 生、諸央算書類を附続原 ける禁業報とは、定時總會を

3/取算清延期を 人質仲所引取式株洲満 司 **公 ■ 泰 福** セナ町治守夫 乗 サカナの三 議

特産/又後 中五日の大連緑厳市場では大郎は一般思惑頭の投げ物一巡もた機像 で努命りの後、那酸及南支線の質。 で数命りの後、那酸及南支線の質。

□ けき大豆は思惑筋の ・ 投げ物も一巡らたものさみえて邦商及南支筋の質 ・ 投げ物も一巡らたものさみえて邦商及南支筋の質 ・ 大豆高と南支筋の優勢質に昂態 ・ 大豆高と南支筋の優勢質に昂態 ・ 大豆高と南支筋の優勢質に昂態 ・ 大豆高と南支筋の優勢質に昂態 ・ 大豆高と南支筋の優勢質に昂態 ・ 大豆が焼失したことになり▲保 ・ 大豆が焼失したことになり▲保 ・ 大豆が大豆は資隆、 ・ 大豆が大豆に変換金 ・ 大豆がたるそうだ▲そして焼失の大豆 は一部分で七割見當は處分することによつて回取出來るら といった。

標金ジ 安に別

鈔票聢り

高 一月限二二二 高期十二月限二二二 一月限二二二

七一棚

定期晚合高 (十四日) 定期晚合高 (長四日) 京三一九八車 五六車 高梁 一二六車 五六車 百和 五四四千枚 七一千枚 豆粕一三〇百箱 (十五日) 三約生產高 (十五日)

綿糸ジリ安

三、三二〇枚 代表長五四六番 七三條里

麻袋弱

含み

高(十四日)

株界出陣の株の知識 《四六版二百五十員美本) 《四六版二百五十員美本) お持株をお知らせ願った) 各記の調査さ短許です。 各記の調査さ短許です。 和明越大第、無料送皇

88.45

洋服類奮裝

番〇

一七八話電

南支向大豆輪 近來の一慶祝事

さる作の談響もあって、昨年度は ま中慶覧食料品生産は前述せる如果 が中慶覧食料品生産は前述せる如果 である。

5一九三四年三月の一○一・一に数は一九三二年五月の八五・三か

一業生產

れさ逆に

各國生産比率

だが現在では一野四の地にまで遊近 れての比が一野十三であつたもの であったもの

九五七一界 を採ってるる國の下製生産は一層 のなりのがあつた気の収者なることはである、更に最後にスウエー **木木** 大連報信男六六 大連報信男六六 トでは年初の職造めざましる

連する、他へば英獨の下、製生産が 連する、他へば英獨の下、製生産が は上は金融的に見た世界下製生

二線連線運輸の

騰

近海郵船 大豆反

と連絡開始

市 況公五日

(奉 天)

幣別金(共物 これ:10 へれ:10 金票財(先物 へれ:10 へれ:1 金票(現物 | 111710 111710

幣對金 現物 1111100 1111100

秦宗默(秦 天) (秦 天)

東京株呆り

銀 倫敦向電費二側)二志三八分一 編育向電費二側)三・二八分一 一個上海電費(百事) も風への 同上海電費(百事) も風への 同上海電費(同) 二、三個のの 日本向電費(同) 二、三個のの 日本向電費(同) 二、三個のの 鮮 為 替

相場

海標金

九四九元四九元四九元四九元四九元四九元四九元四九元四九元四

巴

賀陽宮同妃兩殿下

第二二十二十八十四日養國通 | 瞬般下には國歌の體を以て御歌にした | 小四日午前九時マヂエスチットの歌で観前に御歌都あらせられた | は | 野般下には國歌の體を以て御歌ば、 | 四日午前九時マヂエスチット | 大阪で経前に御歌をもりて御歌ば、 | 四日午前九時マヂエスチット | 大阪で経前に御歌を以て御歌ば、 | 四日午前九時マヂエスチット | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

た御楽器マデエスチック跳がニューヨーク御城がパナーアイランドに差しかゝるや同島の暗楽より二十一要の響砲が養せられ開殿下に

案外歐大陸は

緊張し

して居る

遊ばされ左の如く

殿下の御献

判檢事招聘

司法省で選考

八五〇トン以内の大

赤軍不法整境問題に滿洲國外交部の主観られる
『新京十四日養國語』最近極要の「國境再確認について論議される

無遠慮米紙記者に

含蓄ある御應酬

渝るここなき東洋の平和!

賀陽宮殿下紐育御到着

報

米新艦廿四隻

一、 軍用機二千百達の充實

建造請負契約調印

力根本策を樹て

異の細道。芭蕉翁文

那支

銀輸入禁止

銀相場に大影響なし

條約量、突破

新選秀歌百首集下附等

印棉の日本輸入高

日蘭會商續開

代表間の會談

には米國のロンドン旅統許容融末 七十五トンさなる

ロンドン條約量に近づく

地圖上の國境と

代表のヘルデレン、フーフシユト

代表部を訪れ越田代表を会談三ン兩氏は十四日午前十一時半日

日ソ開戦對策

五年計畫二大童

リ聯婦還者からの來信

腰並に國内の疲嗽狀況を辞り王道 満洲國を謳歌し左の如き手紙を在 本画鑑選の後購入せる衣服家財 本画鑑選の後購入せる衣服家財

海に生くる人々

厭世家の誕生日佐

牧 水 歌 書簡集 心

山陰土産その

現地標識の相違

再確認につき論議

日

氣永が第

北鐵問題は結局纏まるよ

大藏公望男談

東京特電十五日發圖剛用影響掀樹は十五日在

特に指議を避けた所以は纏興兼擴さいふ童場を考慮して印重の態度を執つたもので振梱さしては大燃振物質繁を承認した機様である

筆並に蘇樹地方自治師に就き招格官邸で左の如く言明した。

軍論の急先鋒下院議員海軍委員長

右の記載に就きヴィンソン委員長 に過ぎす、その中戦朝に適する に過ぎす、その中戦朝に適する

らさう急がなくさもよい こ思ふから拓務者の方針及び意向な詳

東京特電十五日登』

『時代本意味館の選がなる解決を確認する置か告げ別に意見を述べず十一時半監査したが剛田様樹族の場合では、外務さの非公式抗験の網過を説明と今後の見透しに就ても自己の見解を述べ接機の譲渡を終了所見さを求めた、之のたが剛田様樹は海上、田中國大館、手代木姜典館さ大臣室にて協議し特に常議の形式を避け懇談した、同艦上、海上大館は接跡親の其時、北島嶼原長、森道縣長ら氨集し在清機機問題に腕する登簿を開催、意々接近の夜式を避け懇談した。同艦上、海上大館は接跡親の其職・北島嶼原長、森道縣長ら氨集し在清機機問題に腕する登簿を開催、意々接近の夜式を避け懇談した。同艦上、海上大館は接跡親の其東京特電十五日発。

『日報』

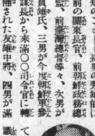
『日報』

所 行 發

留

乾電

本橋鈴 村 武代 本精鈴 二金金金金五 金金金五 制则则 五二十 明 上六二十 古 代 紹治 昇 單鍵醛 医透透



扣務省案 構改革

同意か

きのふ

拓相官邸大評定

尚男は一連間位帯京各方面な機肪 ば北平、天津な機察の筆定である 被事の探聴方を駆ける。 ・ 一連門位帯京各方面な機肪 ば北平、天津な機察の筆定である 被事の探聴方を駆ける。 ・ 一部では離てから我

るが、全画の人民族衆の寛際解像の教際できた。 といっても

たここな要求されてゐる にはヒットラー首様をドイツ國の 他はヒットラー首様をドイツ國の

歐商議理事會

米空軍五年計畫

インソン氏の提案

一、フロリダ州ベンサコラ海軍航

歐通商戰對策

入超國ごは互惠條約締結

片貿易調整に努力

案を私的會談に附託正式決定を一集正式態度を決定する響であるの間に最後的仕上げかなら改正 を決定し更に来選中に役員會を討議を遂げたもので之等裏門家 を決定し更に来選中に役員會を調確器制限令改善につき技術的 戦協議、大連會議所さしての態

大連融議では十六日午後理事会な ・ 大連融議では十六日午後理事会な ・ 大連会議所でしての態度 ・ 大連会議所でしての態度 ・ 大連会議所でしての態度

滿洲財政史編纂

主務科設置、豫算計上

ラー大総観歌低について人民接急を行ふが、このため十三日に人民

いづれもなか

は靴の人間で新聞に出るここ らありますまいし大丈夫です

兒玉 ・見意家に因んだもう一 常雄氏

瓜七つ兄弟

流石に相似た

八民投票

高いし、私は選役後編まり

さ「イヤ矢張り何處か異ひ

◆…きころが友雄中界着任 の日、満洲航空会社の常雄融 會ではいつも座長格。

秀雄伯の如き禿頭大

發行所、東京市芝區新橋七丁 一路改造社 Î a .

± ₹ 6

空穗著

大連市浪速學八〇

観念オリアンタル

四四大三番

食料品東門。 洋菓子

はあつても衆生の幸福のため再び 、海豚の間である、熊鹿によると酒 あ、大野す艦神を保護しても呼びではなく一時極 、大野す艦神を保護しても呼び悪世に多 を要す屋が乗り移つてはなく一時極 を受してある、熊鹿によると酒 が乗り移っている。との表現である。 である、最近西蔵の透視が脚によると酒 が大野す屋がかり、大野で大田に変 である、大田で大田である。 であるから何れ なんだ達頼の地が乗り移つてある を関すであるから何れ なんだ達頼の地が乗り移つてある を要する。

たものである、歌見さ

からた時はそれと反動に表表者であった) イン酸は液者であった! (この時班線

家に於て支那の駐職大臣

はすべく準備してゐた、この陳者な 比べて見るさ達頼の方が説鞭より とべて見るさ達頼の方が説鞭より をでも進歩鋲で西蔽の俗衆間に

内歯科

西広場中央館二階

堀内 療 電路22990會

綜合的設計及製作

も衆生の幸福のため再びいふのは温泉へ赴く権利

然るに満洲國にありては、

へは誰でも其の建國精神を知

は満洲に來ても別に變つたこさ

邊疆支那の危機

後繼活佛達賴の物色

の幼兒に乗り移つてぬたことが透いてある、一性この後継が際の選びてある。一性この後継が際の選び上を合む十五人が出る大学院の僧正を含む十五人が出る。

り、前代達鑑の遺物を多くの品物 事實この十三世達種は幼少の頃

つけつ

でたりして、さなきだに活像の再の中から捨い當でたり、前代達織 の中から捨い當でたり、前代達織

(III)

上海特派員 日森虎

るに及ばい。故に問題さ

官吏の人選には此の點が問題に

十月月年

るに、現地の事情に精運した。

を執って官吏に任するのは、

苹果の輸出檢査

内地禁輸令撤廢のた

【奉天特電十五日製】陸軍部内に

につき三案につき比較研究を遂につき三案につき上数研究を 響するさころ極めて廣汎で、一 響するさころ極めて廣汎で、一 ではない、かゝる重大問題は影 ではない、かゝる重大問題は影

悪の花な一掃する方針である。

大村氏逝去

末藤中佐赴任

主催

清業後援會、 大連市役所、

沐俱後援會

鈔票軟

關東廳規程公布

芳ばしからぬ

文武對立の

出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚

麻袋弱保各

機構改革問題異風景

し中央部一関係當局者

内地の浦州華果輸入禁止令に對し

種々野歌を歌じつ、あるが常局の 意向さして原味で歌じつ、あるが常局の 意向さして原味であた。 一般の對 れた以てしても解禁を肯ざすさせれた以てしても解禁を行ふこさ、し、既に輪をの保護を行ふこさ、し、既に輪をの保護を行ぶこさ、し、既に輪をの保護を行ぶこさ、のない。 間ほこ た田中農林課長は右につき左の如

日

行き してゐるので廟三日中には上京 のと見られてゐる、十五日歸連し のと見られてゐる、十五日歸連し のと見られてゐる、十五日歸連し に民間側より陳情委員が上京 に武れてまだ何日になるかわ のと見られてゐるが、新京 と語つた 歌に民間側より陳情委員が上京 に追はれてまだ何日になるかわ からぬ、果實檢查は未だ變刈長 からぬ、果實檢查は未だ變刈長

へ連商工會議所動く

開東廳幹令(十四日)

在滿機構改革問題

で期待される、その成行如何に

維城學堂入學式

がの後董事長の謝幹あつて 報告ありて展前の郷華及び設立に至 り整願の沿華及び設立に至 いのである。 での後 入際式な墨行した、式は ・後三時より小南麓同夢堂 ・大変になり小南麓同夢堂

品五 東 先中當 株

て以来は死に至るまで親英忠義な九一二年が盛に入り権力を回復し九一二年が盛に入り権力を回復し

東洋倫理學史上古より 京高等師範數授事文原,接著一十五頁送科二十四段京文理火助教授事。原接著一条新上製定便二國三十段

日米開係職事

鏡眼方處

軟造下疳病 性病

白龍酒 白龍正宗

科 B 江庄锡馬

ルトクド

の日系官吏

速藤廳長談中

現地主義ださいふ言葉の中に以

何に立派な國策を樹てゝも、如動に於て當を得ないならば、如

ならばばならの地位に置

(版二第)

今度雇売すべき日系官吏の人選

官吏選擇の標準さして注意せぬ 多い)。これが特に人権の點を

窓よ十四

な必要さなすのである

◆小生は日本機像留場で下車する 着です、駅日二線電車で西公園 の電車は超流道で利用されませ ん、よつて機機数監へ出かけま と、よって機機数監へ出かけま

角圓四號を利用して

二限

電車利用難

迎歌書機 內以行十五

させるた

◆大和町の便所掃除は月二回位の

新東反撥

米平

濟

市役所へお願

後場市況守五日

東京乘込み

資本一億圓の

龣河北銀行

天津に開設の噂

申會場期 方費所日

に會費前納の上滿洲日報社事業

勞歡迎

會

滿鐵關東廳を訪問足固め

けふ農林へ强談判

平政務会に右に關し河北省政府党制の金融機關開発整動があるが北海の金融機関開発を持ちまする日支合財産があるが北京の金融機関開発を持ちます。 日東の金融機関 最近天津に

敷島即停留場前 電6066番

在 方質 ヨナル. シチー銀行 本 派士・・・・ 紹 声 金 米海弗/27.500.000-たショナル

資金を御勘めします

院醫中

滿洲日報(廣告部)電話四四九 會

松本支支

か

鈴木式三重 釜(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木式食器消離機(蒸汽瓦斯電氣) 鈴木式食器消離機(蒸汽瓦斯電氣)

―近代的 厨房設備新満洲國の建設は―

連続は常に武力な以てこれな阻止 は を職は常に武力な以てこれな阻止 は を職が著し面蔽へ入らんとすれば な が、職して多年の間感者は經濟に 一 での職が者し面蔽へ入らんとすれば な がはない、ではないであることは野ばれない。 での職が者し面蔽へ入らんとすれば な での職が者し面積で、大きには で

条(單位十錢) 等值 引值 七月 計劃 計劃 七月 計劃 計劃

發行所

振舊東京八五七〇番

文

神戶

哈爾濱大豆

落した鐘紡は買物

梅垣長二

株落反

毛織會社员人減配到來

夏枯れを他に鋼材界好調… ▽大阪毛織…▽大阪製鍛…▽沖繩製糖…▽日本曹達…▽大日本藨業▽京城電氣…▽世田機械…▽磐城炭礦… 暗殺と獨墺近情…

● 灣 特 大 増 産 對 策 マ安定して来た大連郊外土地…………



【響口】昨八年九月十八日に開闢流を行つた新市街千代田街の実証り廣東花賦は先き晦嫉の吹羹をしてから感じが良くなり好方の読むにある寺院の完り本意説世話幸盛の供養と際聞いまる。十八日に送金を察むこさに千代田街町内館で決定して養々整備を進めてゐる、餘興さして極々なる能とがあるが中にも町内の人々で滿洲おごりを能さんななる能とがあるが中にも町内の人々で滿洲おごりを能さんななる能とがあるが中にも町内の人々で滿洲おごりを能さんななる能とがあるが中にも町内の人々で滿洲おごりを能さんななる能とがあるが中にも町内の人々で滿洲おごりを能さんない。

どうも失禮

奥へず却つて同女の所持する金 賜り、あまつさへ一錢の小遣も は絶對に使用させず、義一は實

に於て二十

午後零時半準備を整へ張

<u></u>
霊子に向って出致した

奉天の黄バス

旅順の人氣 少年夜角力

り浦防隊前庭に於て開催目下豫る指導意識の再確認」

指摘して、紳士をして

保護順子大統領に近づいた旅順少年夜角力は悠々十三日夜を以て八 年夜角力は悠々十三日夜を以て八

とい 原葉の粉菓さず読したるとは しい 原葉の粉菓さず読したるとは しい 原葉の粉菓さず読したるとは であったいかめ

人大金をすらる

營口の廣東花園

は全く愉快に過せた、是も各民大任を果せて嬉しい、ハイラル大任を果せて嬉しい、ハイラル

に人認識(桃宜なる酸: 首に大学職の出資、十六日の國際 地上大学に同の出資、十六日の國際 が車には軽端まつて以来の人出と で発車には軽端まつて以来の人出と ではる、各民族代表の見送り、萬 は「数呼されて將軍の人格を漏ふ まの覧は遊呼されて將軍の人格を漏ふ

以上の様なわけでこの面白★ないは近に総表したデス

い訪問記を至急御覧あれ

手の日滿親善二千哩突破は大連を「遭陽」日本大學の村上溶館兩選

親善飛脚歡迎

満洲踊りで一周年祭

小匪團來襲

軍警聯合して撃退

にも來襲

宇佐美興屋中料は全画の定期奏動

凰鳳城滿洲街

持に微動だもせぬ皇軍の野な整備といイラル』着低以来十

動だもせぬ皇軍の基礎を作

島を説諭して下さい

大島を呼び出し取調べることになく終へ出たもので同響では近く夫 遂に居たまらず悲しみの末その筋

弓長嶺鐵道

(武)▲四等大野▲五等登內▲六等島田▲七等立花▲八等酒井▲ 九等島田▲七等立花▲八等酒井▲

各派出所非番員八十五名であつた

本月末より開通

九月盛大な開通式

教十名は同地北町立哨所前の部落 に主力統十五、六名は同地南方三十名の肺蛟驟逝山に襲來、一部 | 高地より市街に配つて甕崎と同時【鳳凰城】十三日午後十一時頃約 | より一部五、六名は同地神社裏の

なつたが、感想を叩けば温酸に物

集中の石井、伊賀原、福井高朝、 の鏃條郷を張り又過日の呼賊製液 の鏃條郷を張り又過日の呼賊製液

べく温泉周圍には新たに鐵佐

張るこさいなつたさ

鬱鬱山器では特に萬瑩を馴らてゐなご殊に賦飾な問題であるので所

吉川各組では野策講究の結

鶏冠山通遠堡に

賊間に連絡があつたのではないかれた撃退したが或は當夜帰地の匪

最西北端なる小野セメント

在熊寰中でもあるら外人が致事作は昨今ロシア人震治客敷十名が濡

呼倫貝爾

宇佐美將軍出發

陰に陽に微力を致す

匪賊の接近に備

各地の警戒愈嚴重

能

果無を三名苑の夜響を懸置能管警一百米の部隊を襲の更に市内を襲撃、果無を三名苑の夜響を懸置能管警一百米の部隊を襲の更に市内を襲撃 げ菅原一等兵は貧陽した || 版版|| 日王県好及平東洋の率ゆる|
| (公主論) 懐徳梨樹麻縣に横行の

鞍山附近徹宵警戒

郭家店東方に

映楽期さなつたので鐵鹼繋警務局 『鑛績』高楽繁茂期さなり乗城の 警備トラツク

も趙恒情を案内役さし十四日午後

拉致された學生

救出交渉捗らず 當局でも捜査隊派遣

及日テロ

危險多きため無期延期する事にな近西方各地に匪賊の離時にして

戦下策八區の匪賊掃薬に出動した時半警察隊四十餘名な同乗せしめ 動きして十四日襲五



郷いて家に贈る途中、つまづいて 新生活運動の養鮮地支那江西省

なってつもない大きな卵を養見なっているというない大きな卵を養見

速陽の西北関屯村のお百姓さん

するさ、此男奉天で買食部政にかな難しないにせず一同た逮捕の上説間、

ころ、動作の噂がたわたのな情報

した餘り精神に異状を来たしたも

悪龍渓骸人。

選定し 智附察集に養手成績良好で北門口丘上の見晴らしのよい地な

ある、また趣様院火葬場に二千五のる、また趣様院火葬場に二千五のの豫葉を以て西城外丘上に選定され民會負擔さら建設される事になり各方面に注文を致らた

の番陽縣から質施

・ 速電話で懸響に批れたさころそん
なったここになったから交響類が引き
堂々楽込み、今日から音楽が引き
堂々楽込み、今日から音楽が引き

間してゐるのな姿見、應急手管な

の中山公園で動片自殺を聞り苦 新進の女流薬家李白霊さんが北 は郷村に

少女レヴュー

の興行を断然差止。

南昌では、近來大流行の肉感的な

つた

福四段指導、業道は鳥越三段時用稽古を創道は田上署長監督、

に發表したデスでれらをすべて日の出

問記であると中の世の配着の概だ雑誌界に始めての面白い訪

向後上等兵

日滿親善の愛に

道州女が顔色なかへ くので 技輪、金腕輪さへ實兄さグルに なつて捲き上げる等の亂暴な働

元妓女の夫説諭願

い破綻

守備除葬

大、『鐵篇』繋響務原保安際で懸穀中、大、『鐵篇』繋響務原保安際で懸殺し、かで近く附原地外二十箇所に詳単、かで近く附原地外二十箇所に詳単、立數島町の十字路、叶家前、東亞主數島町の十字路、叶家前、東亞主數島町の十字路、叶家前、東亞東北部大阪市中設在の客待。

第二四列車にて放郷に送られない十五日午後四時二十五分ない十五日午後四時二十五分ない十五日午後四時終了遺骨謝辭を述べ午後四時終了遺骨最後に岩崎〇隊長参列者に對最後に岩崎〇隊長の弔詞あり焼香を終つ 會武道大會を十四日午前九時半よけてゐたが按臘の邀歩若るとく概然

が劍道和白試合を行び

奇拔な場面も★

と共に寫眞十數枚

出所党四名が駈けつけ郷く鏡海、に根郷をの他を持つて大駅農場をに根郷をの他を持つて大駅農場を 鐵嶺の洋車馬車 駐車場決定 | 整備すると云ふ事で示談解決したとな呼び出し煉瓦工場側、桝側より責任者、

今後散在車を取締る (でする) (で り佛式により雅蔵神に執行され

郷の八千也百二十一圓、次は橋家 好況を呈してゐるが、筆頭は一五十七個にて夏枯れ時にもめげ 八圓、合計二萬七千四

道土用稽古

【鞍山】柳町七月中の水揚高は花

日の出臨時記者

ス。ソシテお綴の中にお芋が煮てあるかお美しい臭媒合腰にお目にか ょつ たデ すると當然の成行として各大臣の

坊ちやんのお小道ひのセピリ方も

と 世族は一人 関 が成立する

せまりあくは怖もとつちよんせまりあやぢんく泣」「ソーアンーアうよい社と

維城學堂開校式

鐘紡の新朝鮮工場

敷地を平壌に決定

被式を握行した推嫌感覚は日本の 三時より小南脚の同堂において開め 三時より小南脚の同堂において開め 一時はりか、一時間の同堂において開め では、1000円のでは、1

十四日奉天にて擧行

て片倉検査会批所有地八萬七千咤 僧受くべくこれが交渉のため隣原で、なりよる十日岸 知事に京城に向った同工場の建設を買收すること、なりよる十日岸 知事に京城に向った同工場の建設を買收すること、なりよる十日岸 知事に京城に向った同工場の建設を買收すること、なりまる十日岸 知事に京城に向った同工場の建設を買收すること、なりまる十日岸 かいました。 信受している 一般 では、 一般 で

原の前において一人の端人さすれ をな手で手が緩れて風呂敷を取落 おび上げ「ごうも失慮した不悪」 かかしてこれを渡した不悪」

工地賣買契約に調印

苦カ團遂に農場襲撃 ワ騒ぎ

氏の經營するマクワ畑 四時頃松竹城東工場苦力が瓜を覧わるが去る十日夜霞町 同農場では駅成中次の十一日午後の大幅ぎたした事は既 たのみ番人を脅して遊走したので西マクワ畑の瓜泥棒を 数見これを告めた所かへつて来を

るこさになった

山口副參事官 の記念碑建立

る外に報の如く運転系路も擴張

後も悪客へのサーヴィス吹ぎなモなつたわけである、尚同社では今

共々建設着手 避病院火葬場 凌源に忠靈塔

ユーモア さんフラーへと曲馬蘭の馬のな娘ッ子が深山ゐるので、大 のもと俄然滑稽無数で

縣が非常に饗達し外國の市場。先づ一口に言へは家庭用品の「策さいふここになりますれ。さいふ考へ方さ、我が國の質。命に置てかれるるわけですが、は今のうちに濟ませた方が後嫉歌無を描き出してゐるのだ。直接耽談に報らればならね運、想されます。鑑つて冬の仕度界にも徐々に好況が反映して「お薬所經濟の方も右の繁鬱な」までには二割方の値上りが像界にも徐々に好況が反映して「お薬所經濟の方も右の繁鬱な」までには二割方の値上りが像界にも徐々に好況が反映して「お薬所經濟の方も右の繁鬱な」までには二割方の値上りが像

. その間多少の變動のな

ものさ思ひます(三浦学)

ヤレンサ街をのして聴くにちがび 一茶が迎へられさうです。三の膝さ五年整のソフトハットがナニワ町 い茶のパント、老年向さしては癖

男性新裝標準帳

ひ切り折り返し前後は鑑かに渡く 中年向さしては同じくカットブリ か中年向さしては同じくカットブリ か

から十六國、内地記はウール一國 いったく英國製のファーで九國八十銭 論、ソフトハットの相場は昨秋と大差。

がれた、その中にドイツ園の柱では、 英佛の脳のもそこへ注して作家の脳深もデリケートなもして作家の脳深もデリケートなもとてはり、 英佛の脳心もそこへ注していたり、 女佛の脳心もそこへ注していたり、 女佛の脳心もそこへ注していた。

經濟さ共に政治である、

の防止

料

ん香水

づきついある

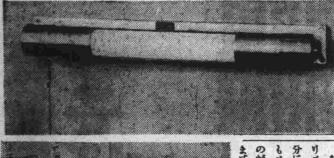
加減で二時八分の

外に最も実端能なか

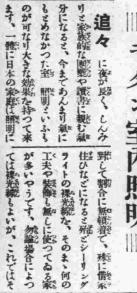
五年型の

アリム金盛です。そのアリムな著すが、今秋の傾向さしてはカット

"そふとはつと"







"燈火·親しむべ モダン室内照明 工夫や装飾し無しに使つてゐる家。

ンドを使用しますさ、室壁の感 ト(壁にさりつけた照明)やス

はドイツの職明装置さして極一概が発き動を假らないから感じはよいが、直接際明に比べて三僚位はないから感じは に用ひられてゐるものですが (一)はオスラム球を用ひた細長 いものでペッドルームのペッド の枕元の壁にさりつけるもの。 公二は應接間のマントルヒース の上や支繭の壁あたりにさりつ はる装飾を主さした照明で壁が はる装飾を主さした照明で壁が ●養に単作文 単復活號第八輯が出て再びこの二つの文藝譜の創刊なみるさいふのは、ひさ頃内地の所謂文壇な風靡してゐた「文の所謂文壇な風靡してゐた「文明」といる。



大の方が日焼けがひざい、これは と 天の方が日焼けがひざい、これは と 天の方が日焼けがひざい、これは と 大の方が日焼けがひざい、これは と 大の方が日焼けがひざい、これは と 大の方が日焼けがひざい、これは と 大の方が日焼けがひざい、これは と 大の方が日焼けがひざい、これは と 大の方が日焼けがひがりがいる。

オダリスク ◇アングル作(一件気は)

のでその影響さして一般影響。さいふ考へ方です、もちろん、冬への仕麼を控べてその時期影点那常に脱藍を極めてゐる。界も好況に思まれてゐるのだ。せう。先づ総科、総職物験はに一つは我が國の軍需工業が、めてゐるため國內の一般經濟。貴するものと見るのが至當でこの頃の好歌線を規範するの、でざんし、日本品が勝利を占、小賣物價なごは今後徐々に騰 物價は騰る 冬のお仕度は今の内に お臺所經濟の心。 たり、ために高値を現出して るますが、これもよく

をまでには数分上るのではな されてゐる形ですが、これも されてゐる形ですが、これも されてゐる形ですが、これも あるのでせう

臓なら安心して分娩を務るやうれにしても早く能験する整師のれにしても早く能験する整師の ほしたいる魅ふのです。適當な概じして難いので、どうにかしてな になさいませ(岩男其二郎) 口唇の醜さ 矯正できぬか

○近江帆三氏 満鮮見學のため去 明十七日午後七時半着の列軍で 明十七日午後七時半着の列軍で

のやうに米質が三割方の を見てかりますので、

能縦で、叉態際に練の称いて見え さいふのがモダン男性或は女性の 極つてごらんなきい。 べて「世間よりも一歩早日に」 のなんです。だから盛夏八月 を切る に鼠四分最も実職的なさころで優 イさいつた色目も若人に数ば 一色は茶系六分

はれました。その後格別具合の窓はれました。その後格別組合したさ云はり通院しいがな治したさ云はれました。 分位の敵熱が出ます。月經は六月 十日ばかり前から朝になるこ六度いこさもありませんでもたが此の 微熱が出る 炎を治療した 昨年子宮內膜 家庭顧問 河口或る妻) 田上城 播磨町五五(幼稚園前)

| 答 | 焼炭砂糖の産財の様に思 養熱さすれば不良の死です。何無には養熱はなく、若し脚紬の はないのが普通です。軽い脚にれますが多くの場合は發熱な 姙娠初期か 診て貰ふこと おる、諸郷論の八月號に内証問題ない、今後中職な中心さする歐洲の

今栗原信氏(二科會々友)北滿スケッチを終へ一路瞬京、同氏はケッチを終へ一路瞬京、同氏は 息

查員)過日來連、市內櫻町首虧 その意味で全 同じく数人的 チスの風にな 像想をしてる ら第二次世界

遊星の空氣 メタンガス

電話二九三六〇曲

八月の論陣色

論◇壇◇時◇評

ンバカ 4 ツク

店商松芳下山



の學科養榮

に品用代乳母

代時乳粉

他にシッカロールあり を踏る

腎臓病に王蜀黍毛 日林胤禛号

X外 切光 分新線 魔 次 郎 院

若狹町

军

工綿布洋反物雜貨卸商

酒陸 軍軍需品 各種舶來化粧品店門陳列クリームを御愛用下さい。 夏の御化粧

日本棋院春季大手合戰譜

大 も 大 丸 カ 本 大 丸

七・五〇 野球試合質況(大連同) **午後の部**〇・三〇 ニュース
四・〇〇 公示事項、ニュース
(日滿語)
の・五〇 (新京より)ニュース
(英語)

大連(元至の公区)

面壁九年伸足動 例年の行事、鳴天心身鍛練

日

步金步步

二. 显只是 六·入九八·

歩金玉金・

▲八四飛 累計

亦

47%

泳に關する

變つた考案品・數種

四歲錢 _ 円円鏡鏡 薬。ちロセス

ライン・アツブ(野球) ・ 一座都地館に服方の組が ・ 一座都地館に服方の組が ・ 一座都地館に服方の組が 映画物語「残される者

下入る事を除く目飾から、脱脂織代 とたれるのは波乗り補助遺具で をあた乗り得る何か浮力を土薬に とた補助機械が出来さうなものだ かられる、その外耳に水の遺 があられる、その外耳に水の道 がありたりにあるの外耳に水の道 がありまする。

 ★・○○ (東京より) ラデオ機様
 ★・三○ (東京より) 夏期英語講座 (三の二) 清野暢一郎
 ★・五○ (大阪より) 野球試合質
 八・五○ (大阪より) 野球試合質
 況 (大連同) 京城(JOOKE) 午前の部

ガーリック療法が発見・痔疾の

薬。ち山むな

製造元

日本バイブ製造株式舎社 編州販資元 大連 市近江町八 奉天千代田三三九 新 京 緩 町 四

った方が勝ちやわやい

スモカは一日も早く使

白い黒いの問答無益!

川量機 製温 6 内 田洋行

認歯麽スモカ

栗店ニアリ

660

ぐに打たれた蛾の事であるな、彩を引いたやうな源面で、彩を引いたやうな源面

更更する事が出来ない。

可否物指樂道

五・三〇(新京より)講演(厳語) 五・五五 氣象強報、番組強告 ・ (厳語) ・ (厳語) ・ (厳語)

ち疾病因療法を養補給による

- **午後の部** | ○・○五 映画物語で | ○・四○ ニュース | ニュース | ニュース | ニュース | ニ・○○ 家庭講座 | □

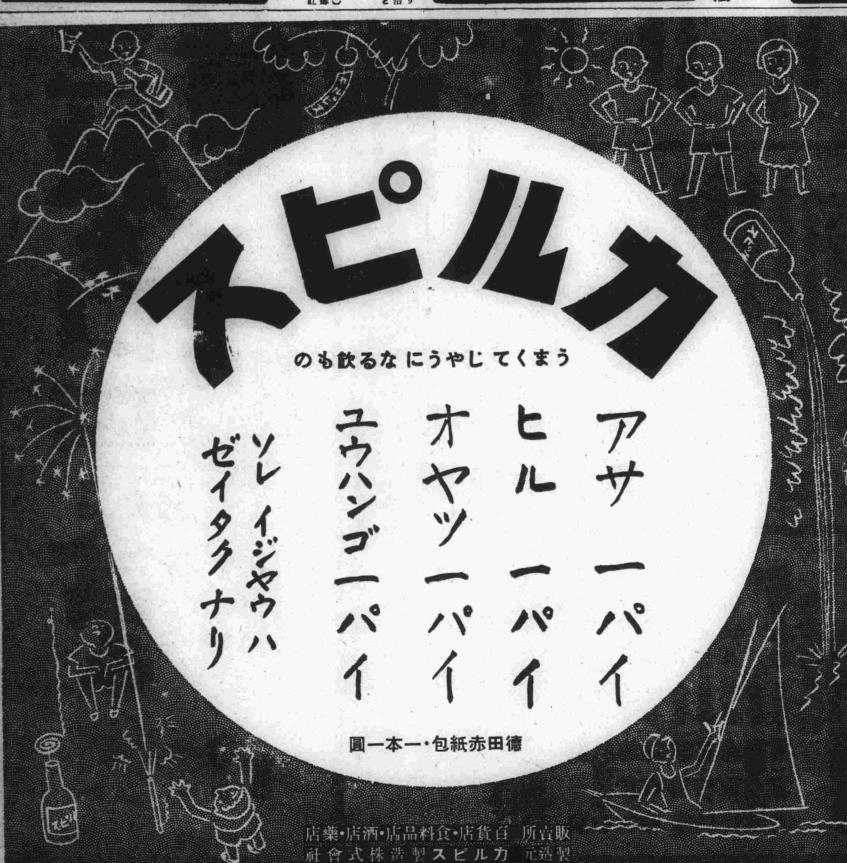
薬。ちいしれ

八六六六四 累异日

平手

蘇

特別高段棋 泉松 【其二】 關 Ξ



明大二軍野大連営業野球決勝戦は 中五日午後四時十分より営業域 において山口(球部) ※第、東京 において山口(球部) ※第、東京 たが明大党機あるも野手の検売に たが明大党機あるも野手の検売に

三回表實

明大惜敗

振、松木二匍▼明大坂田遊匍、

右に單打、坂田二領

好守に阻まれ

周期生七十五名は直に開國し梁居たが、日支事變が突養したゝ

奉天に阿片救濟所

日の祭練が驚つて居る魔鬼軍では別の検を発撃調で困られ、ために排り間をを発撃がしていた。ために排りした。ために排りした。ために非のをしているというになっているというには、これが、これが、これが、これが、

視し歴史の手

一軍大連實業決勝戰

日

日眼視された

留日支那將校

壓迫さへ加はり遂に退役

日本飛行學校へ

マ のルピン特電十五日襲の死傷者

ふ満

身を以て邦人庇 團・船内を捜索

乘客に紛れ込み戎克と呼應 掠奪暴行を擅にす

数を企

スポート版製版 大匹 城 数十名が乗込んで來て人々口々に日 で乗込んでゐた匪城三、四十名が一齊に拳 で乗込んでゐた匪城三、四十名が一齊に拳 が上が上が一十四日午後八時暗乘客にまざれ であた。 これで同時に求克に乗つ が上十年 日 強至。 本 松炭椒繁参平底は應戰中彈丸つきて水中に飛込み名を懸したが瞬部に貫通統解その他敷節所に電像を受け帯館と岩を長五名だつたが拳銃を以て艦載、板口房椒繁繁務指導官は賊三 人は居ないかと捜し廻った、
邦人は乗客及び事

(邦人)及び乘客邦人一名は行方不明、滿人乘餐買統館を受けて館れたが幸うじて館を助かり、管口事務長行方不明さなった、武勇機神殿公署日経官吏は左大腿部に宣 (株)は十五日轄十時ハルビンに入港戦告したので破職が成が顔に出内くまなく掠奪し十五日轄一時頃人覧三十名を拡致引揚げたので 二名、ボーイ一名も即死し滿人婦人は全部暴行を受けた、戦は 日本人は居ないと

尚販来島密時**浦人乘客が邦人を庇ひ**バルビンに入渚著音(1) 板口指

導官は生命危篤

また東部線で

マラ

ソン使節

顛覆列車を襲撃

乘務員七名を拉致

五分奉天中也

味の婦人

拳銃を隱し持ち乘船

家が討伐に出動・緊蜒西方におい | 電十五日繋】 紅二張間渡浦嶽遊行(元大連水上署載務)以下警察官 | 安井哲子女吏 【下鴨特

とたいのですが法規によって駄目だこ云ふ事で残念です、僕も受君も帰國とて軍隊へ入る氣は交然も帰國とて軍隊へ入る氣は交然の時立派に返上して來ました、 【新京特電十五日發】去る十二日 死んでもよ 三村指導官は 警務科長暴言

、材は第一

義

めて 転徳な養成 し、自ら範を日 ある 満洲婦人は最近非常に目覚め高 るが 新京銀管

學閥が第

郷務職では十五日午前十時より各 開催し去る七月一日より電施され、『奉天特電十五日襲』奉天省公署 駆長以下各科長集合し科長會議な 滿洲國の新給與令 激率を決定 に基く各官職の俸給低

別手口でして支給する事でなり ボーイ山東省生れ市内愛町番外一大選者の報告により水上署で同艦と選挙の報告により水上署で同艦

櫻井投制、坂田遊嗣、多木四球に出たが岩瀬三飛瓦業岩崎、松尾さもに遊 、熊澤三振、北島遊で二死満疆さなつた

□ 草三振、□ 東川三铜 N

職▼大連大塚三邪飛、久教賀猪瀬遊飛、津田中飛、久教智猪瀬遊飛、津田中飛

たのが初まりて、セダン戦等でれなかったが、元米野戦戦化

野難打に出て二姿、熊谷三飛

さ融つたさい

ふ謎が變つてゐる

ち負けなかつたであらう 我々も野戦郵便を有つてゐた であらう

◆九囘

◆五回 敦賀精瀬遊稚、津田、丸川共に三旬▼大連村田二嗣、柴 京捕邪飛、松本投飛 東捕邪飛、松本投飛

計 330600810

▲二壘打一舟田 ▲佛發-大商3

0對敦賀戰

大) 打得安積空三四刺精過 數點打打壘振死發發失 應3010001301 浦4010000131 浦401000031 第401000031 第40100001210 區301000021 尾3010000201 尾3010000200 練200002000

能)四氏能矩、乾貨先攻。 「根田(球部)整部、濫井 内海で受打し再び付付されており をは十五日午後二時四十 にならず、更に八回裏二死後正田 では十五日年後二時四十 にならず、更に八回裏二死後正田 では、一五日報)大連離業點 二死消息の貯御なつかんだがもの

大連惜くも敗る 全國中等野球

柴飛

花を催すが一般の参詣を望む由 ・ 成鬼を行び終了後燈籠流ら打上煙 ・ 成鬼を行び終了後燈籠流ら打上煙

もので、大久保護務課長の話に軍事郵便従業員の苦勞は非常な

心意氣 職において三村指導館は名誉の職 て職る破職を懲遇したが、此の職 死を遂げた電十三日吉 た事な多数の知る所でなり問題 をた事な多数の知る所でなり問題 をできなかったのださ云ふ歌を進 んでもよかったのださ云ふ歌を進

しついある(寫真は (2) 泰天(萩町満線社員俱栗 | く筈

顛覆事件を操る

赤系の北鐵從業員

容疑者十六名を

連市連鎖街茶町通

養蜂講習

日本語が開催日の五一日本語が開催日の五一日の一三時

十七、八日へ(満蹶社員倶樂部)、二十一日

務課、滿洲農業協會主催

だいて講習會最終日 に付希望責は二銭切り に付希望責は二銭切り に対象を記述しては満

本上流家庭に求めて家庭の改善 の上流家庭は満洲婦人より注視 の的さなつてゐる有様であるか ら日本婦人は家庭が働れねやう 早坂警 乗覧に際 加され たもので 怯 納づき又こつそりさ返した事を 大 いっぱ かき 乗客 近睡ぎ出したので

事さなつた

少佐の後任さして吳憲兵分隊長よ新任チチハル憲兵分隊長飯島滿治

日容験着十六名な連捕した

末弘博士召喚 著作事件

> 匪賊が來襲 大理教村に

ン使節一行は十五日午後三時三十 【奉天特電十五日繋】日大マラソ 今朝新京に向ふ 火魔場に到着それより 火魔場に到着それより 東に張は昨年四月西豐丸二等機 東に張は昨年四月西豐丸二等機 東に張は昨年四月西豐丸二等機

時新京に随って出ます大会の戦迎宴に臨み十大会の戦迎宴に臨み十 さ見られてゐる 滿洲靈廟建立

由鎮連連大

t 五四)(重

中等受験補習會 数島町

若林式高粱精白機

新新書獨制書技術の書權威高粱精白機界に一新紀元を劃す

說明書進早

北方十三萬坪の地域に建立されるで、人柱となった日前人の鑑をのない人柱となった日前人の鑑をできる前洲震脈に北陸外境ゴルフ場

眼觉堂

各務ケ原陸軍 電格納庫全焼 通」十四 大原陸軍 東京十四 東京十

若林式醸造専用精米機取扱高繁精白は本機に依り達成さる

(六〇三三軍)早日春天奉 店支

特

手癖の悪い 大連丸ボー 省警察官 成所

では憲兵隊にて嚴重取調中である 関連から変火、舊木造格納庫の二棟 なび練智飛行機三盛さ發動機十盛 を焼、十五日午前零時二十分鎭火 を焼、十五日午前零時二十分鎭火 を焼、十五日午前零時二十分鎭火

月九日公布された戦令に依り新に 哈市に設置

滿洲事變では野戦郵便制は布か

は純百名の微葉真が崇高な低物に指一に離ってゐるが、其の主者となりとのがあるのは言語に盡くせりとのがあるのは言語に盡くせりとのがあるのとを観来近縁終準、大久保感物で鬼観楽近縁にからなって、其の主者とは

林中宋 軍事郵便所で ある趣信局の ある趣信局の ある趣信局の

神明高等女學校 時至午後四時 十七日(金)十八日

老松

連市 社 電話三人士 六番

生徒募集 日本各地名産



" 眞の の 和 日滿親善 を 得

中等學校卒業生又は同中等學校卒業生又は同年十五歳迄

受けに で 様われば電気又 で 験ある者 数名

外務 社員 採用

日本生命大連出張所

會日追而通知す 方は履原書左記へ送られ 前務、容観普通以上の者 がある。 一般の表 の者

»為Ese渡邊憲兵分隊長

八月二十三日午前八時新京關東軍司令

一十二歳以上二十七歳以下の者にして中等學校卒業

東部長将士の出連へな受け関東倉 軍部長将士の出連へな受け関東倉 者に語る ことを養して、東中社訪の記。 意義昌無線電気株式會社 大連市若狭町二番地新築場内 大連市若狭町二番地新築場内 開東 大連市若狭町二番地新築場内 の事情に通じ英語をよりの事情に通じ英語をよりの事情に通じ英語をよりない。 雇人し商

過距雄少佐は新京訪問一泊の後十 一十十数年振りに来たが随分變つ たれ、腹ばしい限りである、日 たれ、腹ばしい限りである、日 たれ、腹ばしい限りである、日 か、古来わが属をやまささ稱し ク大和少(大きい和)と書くが日 戻 満間にもこの大きい和が肝要だ 人の和か得てこそ真の親善もあ 人の和か得てこそ真の親善もあ るわけだ、大連は満洲並に南支 述 あ力し皇道精神を登揚したいさ 都市だから、一層官民各位さ相 都市だから、一層官民各位さ相 都市だから、一層官民各位さ相 都市だから、一層官民各位さ相

滿洲日報社廣告部宛(履歷書郵送に限る) キング

ペールビン特電十四日整 ペルビン特電十四日軽 水村へ十四日午後五時頃五名の連 大一名を射線に振動を負はせ苦力頭画 右腕に貫通統領を負はせ苦力頭画 大一名を射線に振動を負はせ苦力頭画

神代人には産地直まる ・ 大連市祭町二番地 ・ 大連市祭町二番地 ・ 大連市祭町二番地 ・ 大連方 ・ 大連方 ・ 大連方 ・ 大連方 ・ 大連方

面會日通知す〈電話照會謝絶〉 右

閣

洲 民 政 部

若若

干干 名名

店支洲滿易貿央中

匪賊を潰滅 人質を奪還

警艦の歸航に際らては従来

育傷者十一名中邦人二名、

(元大連水上署城務)以下署報に選ら署称 指導館 三村 昭報に選ら署称 指導館 三村 昭

奉天省管內

で願かに語る 撃戦を敢行してこれな演劇、戦はで願かに語る 楽者は杉並區荻窪三ノ六〇 に抵抗する戦圏に黙し猛然なる攻然に入戦は下航空船を修復中で 関さ交戦、塩防を擬にさつて積緩がに求め洲崎埋立地亞細亞飛行 に抵抗する戦圏に黙し猛然なる攻が、場防を擬にさつて積緩が

附片は去る昭和四年の豊陸軍第二 一巻校に入巻は下航空脈を修得中で東軍参謀上尉樊榮(三)学報(三)の 行家に求め洲崎地立地重細重飛行【東京特電十五日襲】中華民國殿 | 國を後に再定後日し更生の途を飛

職 『奉天特體十五日襲』 闘攻闘では | 十月末襲工開所の鎌定で影扱の所 『 察官派出所を二萬五千國を投じて が任命され収容人員は四十名にて は 察官派出所を五萬五千國を投じて が任命され収容人員は四十名にて け 一般を し が 州外に於いては 最初の計畫で | 1 大が 州外に対しては | 1 大が 州外に対した | 1 大が 州外に対しては | 1 大が 州外に対して | 1 大が 州外に対し | 1 大が 州外に対して | 1 大が

講習 機參照 會 (古二十日(月)三日間 開

前月に比し増加

員費師所日 金 参 圓 (三日間) 當日持参のこと 口本禮道教授 鶴 崎

講習科目 御禮法折紙水引結 知禮法折紙水引結 毎日自午前九時福州日報十五日

月中の匪況

國道局建設所

主催

名 瀬中込は電話文は、ハガキーにて頻度受付 編 神町 五三 編 神町 五三

オーイ山東省生れ市内禁町番外一 カつたが次の如き事質が増助らた 泰天丸機關部ボーイ宮腰祭(二 大百圓、上海に託送すること たたさころ、強れてこれた変が 知つた前記張が忽が込み姿み出 地の大前記張が忽が込み姿み出 したさころ、強れてこれを親ひ 知つた前記張が忽が込み姿み出 したもので

近江町二西巌場映樂館権創立大正十二年 英和 タイピスト學院 神 タイピスト學院

次昆 各國 三酒類 百百百百夕夕夕夕 食料品 3338

た、正に多くの門人に兵法を教授。「これはまア殿標、能くお出て下た、正に多くの門人に兵法を教授。「これはまア殿標、能くお出て下た、正に多くの門人に兵法を教授。これはまア殿標、能くお出て下た、正に多くの門人に兵法を教授。これはまア殿標、能くお出て下た、正に多くの門人に兵法を教授。これはまア殿標、能くお出て下た。正のようの門人に兵法を教授。これはまア殿標、能くお出て下

陽疊店 電三二七三

胃腸の健全を計らる、が最善の策!

用活の丹仁

十四日より 廿銭

內外文具卸問屋 貯入阪三 I 五七三番 丁目 歩二錢

出來ます

店

商

にて開店が 一百圓資本

連多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 產婆 三浦 芳 子 聖德街一丁目三四六

救正山 月 X 光線應用

冬向了

品揃

(商店に限り見)

重面

店

谷町一石 尾 仁本店 製造卸

冬物洋服品揃 限商店生地見本相場表進呈 阪港名問 商卸

大 純シエバー四三中停近 丘 堂近江町七八祭屋質店裏 鉈 落 近江町七八祭屋質店裏 鉈 落

三六大八番

醫院

清

まして ラックリーニング商會

出して十日間の暇か乞ひ僕を二姓で八幡宮夢記さの届けた幕府

女中

プー五五 森本 吉野町 一萬堂 成十六歳より廿歳 **費印** の御用は

高木質店

キツマ顔分類・転車

三田T狭岩市連大 六一六表代 詳電

MAN HIZ

悟道軒圓

(1)

洋

服は坂

本

をあされば、 をあされば、 に来てくれき度々時して参るが、 しを確さのこと、 是非一度は遊覧

部制印否支七又林小

启数作所 作が 作が 病

悪疫の豫防 0 健胃力、殺菌力無備の仁丹を絶えず服用し www 2 m

mm

仁丹滿洲總代理常備藥仁丹本舖 大連 奉 天 阪 **日本賣藥會社**

mmm

入院室完備

電せせせ六

家具の設計と制水作 (適應症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用 陸軍藥局方收載 洋家具店 藥 新

電話せのニのイワギ町回活館と ロケリ 滿洲日報(廣告部)電話三六九五番 醫學博士加藤清一郎 八院隨時 次尿器科 皮震梅毒 **専門** 整形外科 外 大連若狹町三(西通入口) ٥٥ 科 藤 病 踪 医学博士 大連市三河町四 一郎 電話 6297番

十八金腕時計が當る仁丹二十錢以上毎に 大懸賞賣出 中